

令和8年度 高等部 2年(Ⅱ課程A) 国語年間指導計画

単位数 /配当時数	教科書／副教材等	担当者名
2/75	なし	担当2名

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等

年間目標	(知及技) 社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しむことができるようにする。(高1ア) (思判表力) 筋道立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えをまとめることができるようにする。(高1イ) (学・人) 言葉がもつよさを認識するとともに、幅広く読書をし、国語を大切に、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。(高1ウ)
------	--

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	4	(知及技)社会生活に係る人とのやり取りを通して、言葉には、考えたことや思ったことを表す働きがあることに気付くことができる。(高1段階ア(ア)) (思判表力)社会の中で関わる人の話などを、話し手が伝えたいことの中に注意して聞き、話の内容を捉えている。(高1段階Aア) (学・人)相手に伝わるように話したり、相手の話をしっかり聞いたりしようとする態度を養う。(高1段階ウ)	(知・技)社会生活に係る人とのやり取りを通して、言葉には、考えたことや思ったことを表す働きがあることに気付くことができる。 (思・判・表)社会の中で関わる人の話などを、話し手が伝えたいことの中に注意して聞き、話の内容を捉えている。 (学・人)相手に伝わるように話したり、相手の話をしっかり聞いたりしようとしている。	「自己紹介・他己紹介をしよう」	自己紹介・他己紹介をしよう ①「自己紹介・他己紹介の素材集め」 ②自己紹介・他己紹介の発表
	5	(知及技)文章の構成や内容の大体を意識しながら音読することができる。(高1段階ア(キ)) (思判表力)文章を読んで理解したことに基いて、感想や考えをもつことができる。(高1段階Cオ) (学・人)詩を読み味わい、感想を書いたり音読したりしようとする態度を養う。(高1段階ウ)	(知・技)文章の構成や内容の大体を意識しながら音読している。 (思・判・表)文章を読んで理解したことに基いて、感想や考えをもつてい (主学)詩を読み味わい、感想を書いたり音読したりしようとしている。	詩「いのち」	詩の読み取り・音読 ①詩の内容を読み取る ②読み取った内容を基に工夫して音読する
	5	(知及技)相手を見て話したり聞いたりするとともに、間の取り方などに注意して話することができる。(高1段階ア(イ)) (思判表力)話の中心が明確になるよう話の構成を考えることができる。(高1段階Aウ) (学・人)電話による連絡方法やマナーを踏まえ、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。(高1段階ウ)	(知・技)相手を見て話したり聞いたりするとともに、間の取り方などに注意して話そうとしている。 (思・判・表)話の中心が明確になるよう話の構成を考えている。 (主学)電話による連絡方法やマナーを踏まえて、電話の練習をしようとしている。	「電話を利用しよう」	電話による連絡方法や電話のマナーについての学習 ①電話による連絡方法やマナーについて知る ②ロールプレイングで電話の実践練習
	6	(知及技)敬体と常体があることを理解し、その違いに注意しながら書くことができる。(高1段階ア(カ)) (思判表力)間違いを正したり、相手や目的を意識した表現になっているかを確かめたりして、文や文章を整えることができる。(高1段階Aウ) (学・人)常体と敬体を使い分けたり、丁寧な言葉遣いを意識しながら思いや考えを伝えようとする態度を養う。(高1段階ウ)	(知・技)敬体と常体があることを理解し、その違いに注意しながら書こうとしている。 (思・判・表)間違いを正したり、相手や目的を意識した表現になっているかを確かめたりして、文や文章を整えようとしている。 (主学)常体と敬体を使い分けたり、丁寧な言葉遣いを意識しようとしている。	表現力を高めよう①	常体と敬体、丁寧な言葉遣いの学習 ①常体と敬体について ②敬体に直す学習 ③丁寧な言葉遣いについて ④丁寧な言葉による会話のロールプレイング
	6	(知及技)漢字と仮名を用いた表記や送り仮名の付け方を理解して文や文章の中で使うとともに、句読点の使い方を意識して打つことができる。(高1段階ア(ウ)) (思判表力)書く内容の中心を決め、内容のまとまりで段落をつくったり、段落相互の関係に注意したりして、文章の構成を考えることができる。(高1段階Bイ) (学・人)手紙の書き方を踏まえ、考えを伝えることを意識しながら書中見舞い作成に取り組みようとする態度を養う。(高1段階ウ)	(知・技)漢字と仮名を用いた表記や送り仮名の付け方を理解して文や文章の中で使うとともに、句読点の使い方を意識して打っている。 (思・判・表)書く内容の中心を決め、内容のまとまりで段落をつくったり、段落相互の関係に注意したりして、文章の構成を考えている。 (主学)手紙の書き方を踏まえ、丁寧に書中見舞い作成に取り組みようとしている。	手紙を書こう①	書中見舞いを書く ①書中見舞いについて ②宛名の書き方・郵便番号検索の仕方
	5	(知及技)幅広く読書に親しみ、読書が、必要な知識や情報を得ることに役立つことに気付くことができる。(高1段階ウ(ウ)) (思判表力)登場人物の行動や心情などについて、叙述を基に捉えることができる。(高1段階Bイ) (学・人)読書に親しみ、図書のもつ良さを感じようとする態度を養う。(高1段階ウ)	(知・技)幅広く読書に親しみ、読書が、必要な知識や情報を得ることに役立つことに気付いている。 (思・判・表)登場人物の行動や心情などについて、叙述を基に捉えている。 (主学)読書に親しみ、図書のもつ良さを感じようとしている。	本に親しもう	物語を読んでブックレビューを紹介する
4	(知及技)生活に身近なことば(しまくとうば)を知り、使うことができる。(高1段階ウ(ア)) (思判表力)しまくとうばの知識をもとに、どのように言葉が変化するか考えることができる。(高1段階Bエ) (学・人)言葉を口に出すことで響きを感じるなど、しまくとうばに親しもうとする態度を養う。(高1段階ウ)	(知・技)生活に身近なことば(しまくとうば)を知り、使おうとしている。 (思・判・表)しまくとうばの知識をもとに、どのように言葉が変化するか考えている。 (主学)言葉を口に出すことで響きを感じるなど、しまくとうばに親しもうとしている。	しまくとうばの学習『しまくとうば読本』を活用する	しまくとうばの基礎知識やことばについての学習	
4	(知及技)日常よく使われる敬語を理解し使うことができる。(高1段階ア(カ)) (思判表力)間違いを正したり、相手や目的を意識した表現になっているかを確かめたりして、文や文章を整えることができる。(高1段階Bエ) (学・人)常体と敬体を使い分けたり、丁寧な言葉遣いを意識したりしながら思いや考えを伝えようとする態度を養う。(高1段階ウ)	(知・技)日常よく使われる敬語を理解し使おうとしている。 (思・判・表)間違いを正したり、相手や目的を意識した表現になっているかを確かめたりして、文や文章を整えようとしている。 (主学)常体と敬体を使い分けたり、丁寧な言葉遣いを意識したりしようとしている。	表現力を高めよう②	敬語の種類や日常よく使われる敬語の学習 ①敬語の種類について ②身近な敬語について ③会話の中で敬語を使うロールプレイング	

2 学 期	6	(知及技)相手を見て話したり聞いたりするとともに、間の取り方などに注意して話することができる。(高1段階ア(イ)) (思判表力)目的に応じて、話題を決め、集めた材料を比較するなど伝え合うために必要な事柄を選ぶことができる。(高1段階Aイ) (学・人)インタビューする相手や内容について考え、インタビューしようとする態度を養う。(高1段階ウ)	(知・技)相手を見て話したり聞いたりするとともに、間の取り方などに注意して話そうとしている。 (思・判・表)目的に応じて、話題を決め、集めた材料を比較するなど伝え合うために必要な事柄を選ぼうとしている。 (学人)インタビューする相手や内容について考え、インタビューしようとしている。	インタビューをしよう	テーマを決めてインタビューする ①テーマを決め、インタビュー内容を考える ②メモの取り方について ③インタビュー(実践) ④インタビューの内容をまとめる ⑤報告
	6	(知及技)表現したり理解したりするために必要な語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、言葉には、性質や役割による語句のまとまりがあることを理解することができる。(高1段階ア(エ)) (思判表力)登場人物の心情や情景について、場面と結び付けて具体的に想像することができる。(高1段階ウ)	(知・技)表現したり理解したりするために必要な語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、言葉には、性質や役割による語句のまとまりがあることを理解しようとしている。 (思・判・表)登場人物の心情や情景について、場面と結び付けて具体的に想像している。 (主学)詠まれた心情や情景を想像したり、感じたことを表現したりしようとしている。	俳句を作ろう	俳句の鑑賞・創作 ①俳句とは ②俳句の鑑賞 ③俳句の創作
	4	(知及技)接続する語句の役割、段落の役割について理解することができる。(高1段階ア(オ)) (思判表力)書く内容の中心を決め、内容のまとまりで段落をつくったり、段落相互の関係に注意したりして、文章の構成を考えることができる。(高1段階Bイ)	(知・技)接続する語句の役割、段落の役割について理解しようとしている。 (思・判・表)書く内容の中心を決め、内容のまとまりで段落をつくったり、段落相互の関係に注意したりして、文章の構成を考えている。 (主学)手紙の書き方を踏まえ、丁寧に年賀状作成に取り組みようとしている。	手紙を書こう②	年賀状を書く
3 学 期	6	(知及技)文字の組み立て方を理解し、形を整えて書くことができる。(高1段階ウ(イア)) (思判表力)毛筆の特性を意識し、バランスを考えながら書くことができる。(高1段階)	(知・技)文字の組み立て方を理解し、形を整えて書こうとしている。 (思・判・表)毛筆の特性を意識し、バランスを考えながら書いている。 (主学)毛筆の特性に慣れるよう繰り返し書こうとしている。	書き初め	毛筆による運筆
	3	(知及技)生活に身近なことわざや慣用語などを知り、使うことができる。(高1段階ウ(ア)) (思判表力)登場人物の心情や情景について、場面と結び付けて具体的に想像することができる。(高1段階Bア)	(知・技)生活に身近なことわざや慣用語などを知り、使おうとしている。 (思・判・表)登場人物の心情や情景について、場面と結び付けて具体的に想像しようとしている。 (主学)かるた遊びに積極的に参加しようとしている。	かるた遊び	かるた遊び ことわざや慣用語について知る。かるた遊びに取り組み。
	6	(知及技)考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など、情報と情報との関係について理解することができる。(高1段階イ(ア)) (思判表力)段落相互の関係に着目しながら、考えとそれを支える理由や事例との関係などについて、叙述を基に捉えることができる。(高1段階Cイ)	(知・技)考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など、情報と情報との関係について理解しようとしている。 (思・判・表)段落相互の関係に着目しながら、考えとそれを支える理由や事例との関係などについて、叙述を基に捉えている。 (主学)さまざまな文章を読み、必要な情報を読み取ろうとしている。	文章の読み取り	様々な文章を読み、必要な情報を読み取る
	5	(知及技)相手を見て話したり聞いたりするとともに、間の取り方などに注意して話することができる。(高1段階ア(イ)) (思判表力)相手に伝わるように、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などを工夫することができる。(高1段階Aエ)	(知・技)相手を見て話したり聞いたりするとともに、間の取り方などに注意して話している。 (思・判・表)相手に伝わるように、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などを工夫している。 (主学)会話で気をつけることや場に合った態度について考え、実践しようとしている。	あいさつや会話をする力を高めよう	会話で気をつけることや場に合った態度の練習
	留意点 引継ぎ等				

令和8年度 高等部 2年（Ⅱ課程A） 社会年間指導計画

単位数 /配当時数	教科書／副教材等	担当者名
2/74	東洋館出版社 くらしに役立つ社会	社会担当1名

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 我が国の国土の様子と国民生活、自然環境の特色、先人の業績や優れた文化遺産、社会参加するためのきまり、公共施設の役割と制度、農業や水産業の現状、産業と経済の関わり、外国の様子について、様々な資料や具体的な活動を通して、社会生活との関連を踏まえて理解するとともに、情報を適切に調べまとめる技術を身に付けるようにする。(高1段階) (思判表力) 社会的現象の特色や相互の関連、意味を多角的に考える力、自分の生活と結びつけて考える力、社会への関わり方を選択・判断する力、考えたことや選択・判断したことを表現する力を養う。(高1段階) (学・人) 社会に主体的に関わろうとする態度や、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとする態度を養うとともに、多角的な思考や理解を通して、地域社会に対する誇りと愛情、地域社会の一員としての自覚、我が国の国土に対する愛情、我が国の歴史や伝統を大切に国を愛する心情、我が国の産業の発展を願い我が国の将来を担う国民としての自覚や平和を願う日本人として世界の国々の人々と共に生きることの大切さについての自覚を養う。(高1段階)			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	13	(知及技) ・我が国の歴史上の主な事象を手掛かりに、情報を適切に調べまとめる技術を身に付けることができる。(高1段階オ(イ)㉑) (思判表力) ・我が国の歴史上の主な事象を捉え、世の中の様子の変化を考え、表現することができる。(高1段階オ(イ)㉑) (学・人) ・我が国の歴史上の主な事象の学習の意味に気付くことができる。(高1段階)	(知・技) ・我が国の歴史上の主な事象を手掛かりに、情報を適切に調べまとめる技術を身に付けようとしている。 (思・判・表) ・我が国の歴史上の主な事象を捉え、世の中の様子の変化を考え、表現しようとしている。 (主学) ・我が国の歴史上の主な事象の学習を振り返り、学んだことの意味に気付こうとしている。	1. 歴史の流れと年代の表し方 2. 日本各地の歴史 3. 琉球の歴史	・年表作成を通して時代の変化を理解する。 ・日本本土の歴史と琉球の歴史を比較しながら暮らしの違いについて考える。 ・各地域に残る遺跡や文化財について調べ、ワークシート及びスライドにまとめる。
	13	(知及技) ・我が国の様々な工業の種類、工業の盛んな地域の分布、工業生産が国民生活に果たす役割を理解することができる。(高2段階工(ア)㉒) (思判表力) ・工業生産の概要を捉え、工業生産が国民生活に果たす役割を考え、表現することができる。(高2段階工(ア)㉒) (学・人) ・我が国の様々な工業の種類、工業の盛んな地域の分布、工業生産が国民生活に果たす役割についての学習を自分の生活と結びつけて考え、生活に生かそうとすることができる。(高2段階)	(知・技) ・我が国の様々な工業の種類、工業の盛んな地域の分布、工業生産が国民生活に果たす役割を理解しようとしている。 (思・判・表) ・工業生産の概要を捉え、工業生産が国民生活に果たす役割を考え、表現しようとしている。 (主学) ・我が国の様々な工業の種類、工業の盛んな地域の分布、工業生産が国民生活に果たす役割について主体的に調べわかっていく。課題を意欲的に追究しようとしている。	第3章 私たちの暮らしと経済 1. 生産から消費への流れ～流通のしくみ～ 2. いろいろな仕事	・産業分類表の作成をする。 ・日本における産業の割合や分布について、地図帳や統計資料等で調べ、まとめる。 ・「日本はどのような工業が盛んか」「工業の盛んな地域はどのように広がっているか」「工業製品はどのように改良されてきたか」「工業製品が国民生活に果たす役割」など、インターネット等を活用して調べ、まとめて、発表する。
2 学期	15	(知及技) ・我が国の歴史上の主な事象を手掛かりに、情報を適切に調べまとめる技術を身に付けることができる。(高1段階オ(イ)㉑) (思判表力) ・我が国の歴史上の主な事象を捉え、世の中の様子の変化を考え、表現することができる。(高1段階オ(イ)㉑) (学・人) ・我が国の歴史上の主な事象の学習の意味に気付くことができる。(高1段階)	(知・技) ・我が国の歴史上の主な事象を手掛かりに、情報を適切に調べまとめる技術を身に付けようとしている。 (思・判・表) ・我が国の歴史上の主な事象を捉え、世の中の様子の変化を考え、表現しようとしている。 (主学) ・我が国の歴史上の主な事象の学習を振り返り、学んだことの意味に気付こうとしている。	私たちの郷土 第二次世界大戦と沖縄戦	・沖縄戦についての動画を視聴する。 ・戦争はどのように展開し、それによって人々の生活はどのように変化したのか、写真や資料、動画などから読み取る。 ・平和について考える。(平和教育講演会、参考資料：沖縄県平和祈念資料館資料、新聞等)
	15	(知及技) ・地域における公共施設や公共物の役割とその必要性を理解することができる。(高2段階イ(ア)㉓) (思判表力) ・地域における公共施設や公共物の利用の仕方を調べ、適切な活用を考え、表現することができる。(高2段階イ(ア)㉓) (学・人) ・よりよい社会の実現を考え、学習したことを社会生活に生かそうとすることができる。(高2段階)	(知・技) ・地域における公共施設や公共物の役割とその必要性を理解しようとしている。 (思・判・表) ・地域における公共施設や公共物の利用の仕方を調べ、適切な活用を考え、表現しようとしている。 (主学) ・よりよい社会の実現を考え、学習したことを社会生活に生かそうとしている。	第2章 私たちの暮らしと公共施設 1. 公共の交通機関 2. 金融機関(銀行)や郵便局の利用	・バス、モノレール等の公共交通機関の利用の仕方やマナーについて話し合う。 ・地域の公共施設の場所をインターネットで調べ、まとめる。 ・各公共施設の役割、生活とのつながりを学習する。
3 学期	18	(知及技) ・自然災害から国土を保全し国民生活を守るために国や県などが様々な対策や事業を進めていることを理解することができる。(高2段階ウ(ア)㉔) (思判表力) ・国土の環保全について、自分たちができることなどを考え、表現することができる。(高2段階ウ(ア)㉔) (学・人) ・国土の環保全について、自分たちができることなどを考えることができる。(高2段階)	(知・技) ・自然災害から国土を保全し国民生活を守るために国や県などが様々な対策や事業を進めていることを理解しようとしている。 (思・判・表) ・国土の環保全について、自分たちができることなどを考え、表現しようとしている。 (主学) ・国土の環保全について、自分たちができることなどを考えようとしている。	第3章 私たちの暮らしと経済 3. 経済活動を支える社会のしくみ (1) 公共事業 (2) 環境と私達の生活	・災害の種類や発生位置や時期、防災対策について、地図帳、各種資料、インターネット等で調べ、まとめる。 ・学校、地域の避難場所や経路、ハザードマップを確認する。 ・国土の保全について、自分たちができることを考える。
留意点 引継ぎ等					

令和 8年度 高等部 2年 (Ⅱ課程A) 数学科 年間指導計画

単位数 / 配当時間	教科書/副教材等	担当者名
74	なし	数学科担当 4名

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技)数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などを理解するとともに、日常の事象を数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。(高等部段階) (思判表力)日常の事象を数学的に捉え見通しをもち筋道を立てて考察する力、基礎的・基本的な数量や図形などの性質を見だし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現したり目的に応じて柔軟に表したりする力を養う。(高等部段階) (学・人)数学的活動の楽しさや数学のよさを実感し、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考える態度、数学を生活や学習に活用しようとする態度を養う。(高等部段階)			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	4	(知及技) 万の単位を知ることができる。(高1段階A数と計算A(7)㉔) (思判表力) 数のまとまりに着目し、大きな数の大きさの比べ方や表し方を統合的に捉えるとともに、それらを日常生活で生かすことができる。(高1段階A数と計算A(1)㉔) (学・人) 数量について数学的に表現・処理したことを振り返り、数学のよさに気付き学習したことを生活や学習に活用しようとするができる。(高1段階A数と計算ウ)	(知・技) 万の単位を知っている。(高1段階A数と計算A(7)㉔) (思・判・表) 数のまとまりに着目し、大きな数の大きさの比べ方や表し方を統合的に捉えるとともに、それらを日常生活で生かしている。(高1段階A数と計算A(1)㉔) (主学) 数量について数学的に表現・処理したことを振り返り、数学のよさに気付き学習したことを生活や学習に活用しようとしている。(高1段階A数と計算ウ)	数と計算 ・大きい数	【生活に身近な数字を読み取ろう】 ・生活に必要な家賃や光熱費、家電製品等の金額の大きな数を読み取る。 ・金額を比べ、お得に買えるものを選択する。
	8	(知及技) 大きな数の加法及び減法の計算の筆算の仕方について理解することができる。(高1段階A数と計算工(7)㉔) (思判表力) 数量の関係に着目し、計算の仕方考えたり、計算に関して成り立つ性質を見いだしたりすることができる。(高1段階A数と計算工(1)㉔) (学・人) 数量について数学的に表現・処理したことを振り返り、数学のよさに気付き学習したことを生活や学習に活用しようとするができる。(高1段階A数と計算ウ)	(知・技) 大きな数の加法及び減法の計算の筆算の仕方について理解している。(高1段階A数と計算工(7)㉔) (思・判・表) 数量の関係に着目し、計算の仕方考えたり、計算に関して成り立つ性質を見いだしている。(高1段階A数と計算工(1)㉔) (主学) 数量について数学的に表現・処理したことを振り返り、数学のよさに気付き学習したことを生活や学習に活用しようとしている。(高1段階A数と計算ウ)	数と計算 ・加法と減法 ・筆算	【買い物にいこう①】 ・(加法) 買い物するときに必要な合計金額の計算をする。 ・(減法) 支払い時に必要なおつりの計算をする。
	6	(知及技) 加法及び減法の計算が確実にでき、具体的な生活場面においてそれらを適切に用いることができる。(高1段階A数と計算工(7)㉔) (思判表力) 数量の関係に着目し、計算に関して成り立つ性質を活用して、計算を工夫したり、計算の確かめをしたりすることができる。(高1段階A数と計算工(1)㉔) (学・人) 数量について数学的に表現・処理したことを振り返り、数学のよさに気付き学習したことを生活や学習に活用しようとすることができる。(高1段階A数と計算ウ)	(知・技) 加法及び減法の計算が確実にでき、具体的な生活場面においてそれらを適切に用いている。(高1段階A数と計算工(7)㉔) (思・判・表) 数量の関係に着目し、計算に関して成り立つ性質を活用して、計算を工夫したり、計算の確かめをしている。(高1段階A数と計算工(1)㉔) (主学) 数量について数学的に表現・処理したことを振り返り、数学のよさに気付き学習したことを生活や学習に活用しようとしている。(高1段階A数と計算ウ)	数と計算 ・お金の計算 ・買い物をしよう	【買い物にいこう②】 ・持っているお金と合計金額から、支払う額を考える。 ・買い物学習(校外学習)などを通して、実際に買い物をする場面で、予算を考えたり、表示された金額の支払いをする。(必要に応じて計算機を利用する) ・行事等と関連付ける。
	8	(知及技) 2位数×1位数、3位数×1位数、2位数÷1位数、3位数÷1位数の場合の計算が、九九など基本的な計算を基にしてできることを理解し、その筆算の仕方について理解することができる。(高1段階A数と計算オ・カ(7)㉔) (思判表力) 数量の関係に着目し、計算に関して成り立つ性質を活用して、計算を工夫したり、計算の確かめをしたりすることができる。(高1段階A数と計算オ・カ(1)㉔) (学・人) 数量について数学的に表現・処理したことを振り返り、数学のよさに気付き学習したことを生活や学習に活用しようとすることができる。(高1段階A数と計算ウ)	(知・技) 2位数×1位数、3位数×1位数、2位数÷1位数、3位数÷1位数の場合の計算が、九九など基本的な計算を基にしてできることを理解し、その筆算の仕方について理解することができる。(高1段階A数と計算オ・カ(7)㉔) (思・判・表) 数量の関係に着目し、計算に関して成り立つ性質を活用して、計算を工夫したり、計算の確かめをしたりすることができる。(高1段階A数と計算オ・カ(1)㉔) (主学) 数量について数学的に表現・処理したことを振り返り、数学のよさに気付き学習したことを生活や学習に活用しようとするができる。(高1段階A数と計算ウ)	数と計算 ・乗法と除法 ・筆算	【買い物に行こう③】 ・(乗法) 複数個のものを複数人を買う際に必要な個数について計算する。 ・(除法) 複数個あるものを同じ数ずつに分けたり、割り勘の計算をする。
6	(知及技) 百分率を用いた表し方を理解し、割合などを求めることができる。(高1段階C変化と関係ウ(7)㉔) (思判表力) 日常の事象における数量の関係に着目し、図や式などを用いて、ある二つの数量の関係と別の二つの数量の関係との比べ方を考察し、それを日常生活に生かすことができる。(高1段階C変化と関係ウ(1)㉔) (学・人) 数量について数学的に表現・処理したことを振り返り、数学のよさに気付き学習したことを生活や学習に活用しようとすることができる。(高1段階C変化と関係ウ)	(知・技) 簡単な場合について、比例の関係があることを知っている。(高1段階C変化と関係ア(7)㉔) (思・判・表) 伴って変わる二つの数量を見いだして、それらの関係に着目し、表や式を用いて変化や対応の特徴を考察している。(高1段階C変化と関係ア(1)㉔) (主学) 数量について数学的に表現・処理したことを振り返り、数学のよさに気付き学習したことを生活や学習に活用しようとしている。(高1段階C変化と関係ウ)	変化と関係 ・割合 ・百分率	・割合で表す方法を学習する。 ・「〇%引き」「〇割引き」や「半額」と言う表示に対して実際の金額を計算する。(計算機の活用) ・打率やシュート率、勝率など身近な事象から割合を用いて比べる学習をする。	

2 学期	7	(知及技) 速さなどの単位量あたりの大きさの意味及び表し方について理解し、それを求めることができる。(高1段階C変化と関係イ(ア)㊦) (思判表力) 異種の二つの量の割合として捉えられる数量の関係に着目し、目的に応じて大きさを比べたり、表現したりする方法を考察することができる。(高1段階C変化と関係イ(イ)㊧) (学・人) 数量について数学的に表現・処理したことを振り返り、数学のよさに気付き学習したことを生活や学習に活用しようとしてすることができる。(高1段階C変化と関係ウ)	(知・技) 速さなどの単位量あたりの大きさの意味及び表し方について理解し、それを求めている。(高1段階C変化と関係イ(ア)㊦) (思・判・表) 異種の二つの量の割合として捉えられる数量の関係に着目し、目的に応じて大きさを比べたり、表現したりする方法を考察している。(高1段階C変化と関係イ(イ)㊧) (主学) 数量について数学的に表現・処理したことを振り返り、数学のよさに気付き学習したことを生活や学習に活用しようとしている。(高1段階C変化と関係ウ)	時刻と時間 ・時間の経過 ・時間を立てる ・外出時に必要な計算 ・公共交通機関の利用 ・通勤時間や働く時間	・速さや時刻と時間の計算方法を学習する。 ・学校の日と休日の自分の予定を立て、自分の行動を逆算して外出時に必要な時間の計算をする。 ・出発時刻、到着時刻等から時間の経過について計算する。 ・通勤時間の計算や、効率よく仕事を進めるための時間の使い方について考える。
	6	(知及技) 平行四辺形、ひし形、台形について、三角形や四角形など多角形の基本的な性質について知ることができる。(高1段階B図形ア(ア)㊦) (思判表力) 図形を構成する要素及びそれらの位置関係に着目し、構成の仕方を考察し図形の性質を見いだすことができる。(高1段階B図形ア(イ)㊧) (学・人) 図形や数量について数学的に表現・処理したことを振り返り、数学のよさに気付き学習したことを生活や学習に活用しようとしてすることができる。(高1段階B図形ウ)	(知・技) 平行四辺形、ひし形、台形について、三角形や四角形など多角形の基本的な性質について知っている。(高1段階B図形ア(ア)㊦) (思・判・表) 図形を構成する要素及びそれらの位置関係に着目し、構成の仕方を考察し図形の性質を見いだしている。(高1段階B図形ア(イ)㊧) (主学) 図形や数量について数学的に表現・処理したことを振り返り、数学のよさに気付き学習したことを生活や学習に活用しようとしている。(高1段階B図形ウ)	平面図形 ・色々な図形 ・図形の種類と性質 ・図形の特徴	【身の周りの形①】 ・教室にある図形集め、形の分類を学習する。 ・図形の種類を学習し、多角形の辺、角、頂点の数を調べ、多角形の性質を学習する。 ・「三角形」「四角形」について、辺の長さに着目し特徴を捉える学習をする。 ・正多角形について、円との関係に着目し、作図する活動を通して、正多角形の性質や特徴を考える。
	6	(知及技) 立方体、直方体や、その見取図、展開図、基本的な角柱や円柱について知ることができる。(高1段階B図形イ(ア)㊦) (思判表力) 図形を構成する要素及びそれらの位置関係に着目し、立体図形の平面上での表現や構成の仕方を考察し、図形の性質を見いだすとともに、日常の事象を図形の性質から捉え直すことができる。(高1段階B図形イ(イ)㊧) (学・人) 図形や数量について数学的に表現・処理したことを振り返り、数学のよさに気付き学習したことを生活や学習に活用しようとしてすることができる。(高1段階B図形ウ)	(知・技) 立方体、直方体や、その見取図、展開図、基本的な角柱や円柱について知っている。(高1段階B図形イ(ア)㊦) (思・判・表) 図形を構成する要素及びそれらの位置関係に着目し、立体図形の平面上での表現や構成の仕方を考察し、図形の性質を見いだすとともに、日常の事象を図形の性質から捉え直している。(高1段階B図形イ(イ)㊧) (主学) 図形や数量について数学的に表現・処理したことを振り返り、数学のよさに気付き学習したことを生活や学習に活用しようとしている。(高1段階B図形ウ)	立体図形 ・色々な立体 ・立体図形の性質と特徴	【身の回りの形②】 ・身の周りにある立体図形を集め、似ている形で分類する学習を行う。 ・立体図形の名前を学習する ・立体の展開図を考え、実際に箱を作る活動を通して、見取図、展開図について学習する。
	6	(知及技) 三角形、平行四辺形、ひし形、台形の面積の計算による求め方について理解することができる。(高1段階B図形エ(ア)㊦) (思判表力) 図形を構成する要素などに着目して、基本図形の面積の求め方を見いだすとともに、その表現を振り返り、簡潔かつ的確な表現に高め、公式として導くことができる。(高1段階B図形エ(イ)㊧) (学・人) 図形や数量について数学的に表現・処理したことを振り返り、数学のよさに気付き学習したことを生活や学習に活用しようとしてすることができる。(高1段階B図形ウ)	(知・技) 三角形、平行四辺形、ひし形、台形の面積の計算による求め方について理解することができる。(高1段階B図形エ(ア)㊦) (思・判・表) 図形を構成する要素などに着目して、基本図形の面積の求め方を見いだすとともに、その表現を振り返り、簡潔かつ的確な表現に高め、公式として導くことができる。(高1段階B図形エ(イ)㊧) (主学) 図形や数量について数学的に表現・処理したことを振り返り、数学のよさに気付き学習したことを生活や学習に活用しようとしてすることができる。(高1段階B図形ウ)	平面図形の面積 ・基本図形の面積 ・面積の公式	【身の回りにある形③】 ・マス数を数えて面積を測る活動から、色々な四角形の面積をかけ算で求める方法を考える。 ・基本図形の面積の公式について学習する。 ・建物の面積を調べ、その大きさを比べる学習をする。
3 学期	12	(知及技) 数量の関係を割合で捉え、円グラフや帯グラフで表したり、読みだりすることができる。(高1段階Dデータの活用ア(ア)㊦) (思判表力) 目的に応じてデータを集め居て分類整理し、データの特徴や傾向に着目し、問題を解決するために適切なグラフを選択して読み取り、その結論について多面的に捉え考察することができる。(高1段階Dデータの活用ア(イ)㊧) (学・人) データの活用について数学的に表現・処理したことを振り返り、数学のよさに気付き学習したことを生活や学習に活用しようとしてすることができる。(高1段階Dデータの活用ウ)	(知・技) 数量の関係を割合で捉え、円グラフや帯グラフで表したり、読みだりしている。(高1段階Dデータの活用ア(ア)㊦) (思・判・表) 目的に応じてデータを集め居て分類整理し、データの特徴や傾向に着目し、問題を解決するために適切なグラフを選択して読み取り、その結論について多面的に捉え考察している。(高1段階Dデータの活用ア(イ)㊧) (主学) データの活用について数学的に表現・処理したことを振り返り、数学のよさに気付き学習したことを生活や学習に活用しようとしている。(高1段階Dデータの活用ウ)	表とグラフ ・表とグラフの読み方 ・表とグラフの利用	・1ヶ月の天気や1日の過ごし方など、身近なデータを表やグラフで表し、表やグラフの見方や特徴を考える。 ・自分で考えたアンケートを取って、表やグラフで表し、特徴やわかったことなどを発表する。
	5	(知及技) 平均の意味や求め方を理解することができる。(高1段階Dデータの活用イ(ア)㊦) (思判表力) 概括的に捉えることに着目し、測定した結果を平均する方法について考察することができる。(高1段階Dデータの活用イ(イ)㊧) (学・人) データの活用について数学的に表現・処理したことを振り返り、数学のよさに気付き学習したことを生活や学習に活用しようとしてすることができる。(高1段階Dデータの活用ウ)	(知及技) 平均の意味や求め方を理解している。(高1段階Dデータの活用イ(ア)㊦) (思判表力) 概括的に捉えることに着目し、測定した結果を平均する方法について考察している。(高1段階Dデータの活用イ(イ)㊧) (学・人) データの活用について数学的に表現・処理したことを振り返り、数学のよさに気付き学習したことを生活や学習に活用しようとしている。(高1段階Dデータの活用ウ)	表とグラフ ・平均の計算	・身近なデータについて平均の計算をする。(平均気温、平均点数等) ・生活費の計算や支出についての平均金額を計算し、1ヶ月の暮らしについて考える。
留意点 引継ぎ等	・行事や各教科と関連づけて学習内容を設定する。(販売学習・修学旅行・校外学習など) ・参考資料「くらしに役立つ数学」「ひとりたちするための算数・数学」「ひとりたちするための算数・数学ワーク」				

令和8年度 高等部 2年(Ⅱ課程A)理科 年間指導計画

配当時数	教科書/副教材等	担当者
74	くらしに役立つ理科(東洋館出版社)	理科:担当1名

目標:(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価:(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技)(特別支援学校 高等部学習指導要領解説より) ・自然の事物・現象についての基本的な理解を図り、観察、実験などに関する初歩的な技能を身につけることができる。 (思判表力)(特別支援学校 高等部学習指導要領解説より) ・観察、実験などを行い、解決方法を考える力とより妥当な考えをつくりだす力を身につけることができる。 (学・人)(特別支援学校 高等部学習指導要領解説より) ・自然を愛する心情を養うとともに、学んだことを主体的に生活に生かそうとする態度を身につけることができる。			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	9	(知及技)植物のつくりと働きについて理解することができる。高2段階(A)イ(ア) (思判表力)植物の観察や栽培を通して感じたことを表現することができる。高2段階(A)イ(イ) (学・人)植物と自分の生活との関わりについて主体的に調べることができる。高2段階(A)	(知・技)植物のつくりと働きについて理解している。 (思・判・表)植物の観察や栽培を通して感じたことを表現している。 (主学)植物と自分の生活との関わりについて主体的に調べている。	第2章 自然とくらし 1. 生物 (1) 植物	・植物を観察 ・植物の種類と特徴 ・植物の栽培 ・植物との関わり
	10	(知及技)動物の種類と特徴について理解することができる。高1段階(A)イ(ア) (思判表力)動物の観察を通して感じたことを表現することができる。高1段階(A)イ(イ) (学・人)動物と自分の生活との関わりについて主体的に調べることができる。高1段階(A)	(知・技)動物の種類と特徴について理解している。 (思・判・表)動物の観察を通して感じたことを表現している。 (主学)動物と自分の生活との関わりについて主体的に調べている。	(2) 動物 自然に触れよう	・動物の種類と特徴 ・動物の観察 ・動物との関わり 運動公園散策
	7	(知及技)微生物の働きについて理解することができる。高1段階(A)イ(ア) (思判表力)微生物の観察を通して感じたことを表現することができる。高1段階(A)イ(イ) (学・人)微生物と自分の生活との関わりについて主体的に調べることができる。高1段階(A)	(知・技)微生物の働きについて理解している。 (思・判・表)微生物の観察を通して感じたことを表現している。 (主学)微生物と自分の生活との関わりについて主体的に調べている。	(3) 微生物	・微生物と私たちのくらし ・微生物の観察
2 学期	5	(知及技)自然災害の起こり方やその影響について理解することができる。高1段階(B)イ(ア) (思判表力)自然災害から身を守る方法について考えたことを表現することができる。高1段階(B)イ(イ) (学・人)自然災害が起こった時にどうしたらいいのかについて考え、日々の生活に生かそうとすることができる。高1段階(B)	(知・技)自然災害の起こり方やその影響について理解している。 (思・判・表)自然災害から身を守る方法について考えたことを表現している。 (主学)自然災害が起こった時にどうしたらいいのかについて考え、日々の生活に生かそうとしている。	2. 地球と自然 (4) 自然災害	・地震 ・津波 ・台風 ・火山
	9	(知及技)流れる水の働きやそれに伴う土地の変化について理解することができる。高1段階(B)ア(ア) (思判表力)流れる水の働きやそれに伴う土地の変化について考え、表現することができる。高1段階(B)ア(イ) (学・人)流れる水の働きやそれに伴う土地の変化について主体的に調べることができる。高1段階(B)	(知・技)流れる水の働きやそれに伴う土地の変化について理解している。 (思・判・表)流れる水の働きやそれに伴う土地の変化について考え、表現している。 (主学)流れる水の働きやそれに伴う土地の変化について主体的に調べている。	流れる水の働きと土地の変化 自然に触れよう	・川の流れ ・土地の変化 運動公園散策
	7	(知及技)物が燃えるときの仕組みについて理解することができる。高2段階(C)ア(ア) (思判表力)物が燃えるときの仕組みについて考え、表現することができる。高2段階(C)ア(イ) (学・人)物が燃えるときの仕組みについて主体的に調べることができる。高2段階(C)	(知・技)物が燃えるときの仕組みについて理解している。 (思・判・表)物が燃えるときの仕組みについて考え、表現している。 (主学)物が燃えるときの仕組みについて主体的に調べている。	燃焼の仕組み	・物が燃えるには
	7	(知及技)てこの規則性について理解することができる。高2段階(C)ウ(ア) (思判表力)てこの規則性について考え表現することができる。高2段階(C)ウ(イ) (学・人)てこの規則性について主体的に調べることができる。高2段階(C)	(知・技)てこの規則性について理解している。 (思・判・表)てこの規則性について考え、表現している。 (主学)てこの規則性について主体的に調べている。	てこのはたらき	・てこの規則性
3 学期	6	(知及技)日常生活と関係の深いエネルギーの特徴について理解することができる。高1段階(C)イ(ア) (思判表力)エネルギーと環境問題の関わりについて考えたことを表現することができる。高1段階(C)イ(イ) (学・人)エネルギーと自分の生活との関わりについて主体的に調べることができる。高1段階(C)	(知・技)日常生活と関係の深いエネルギーの特徴について理解している。 (思・判・表)エネルギーと環境問題の関わりについて考えたことを表現している。 (主学)エネルギーと自分の生活との関わりについて主体的に調べている。	第3章 便利なくらし 2. エネルギー・機械 (1) 日常生活と関係の深いエネルギー	・電気 ・ガス ・石油 運動公園散策
	6	(知及技)日常生活と関係の深い機械や器具の使い方について理解することができる。高1段階(C)イ(ア) (思判表力)機械や器具を使用する上で注意しなければならないことについて考え、表現することができる。高1段階(C)イ(イ) (学・人)機械や器具と自分の生活との関わりについて主体的に調べることができる。高1段階(C)	(知・技)日常生活と関係の深い機械や器具の使い方について理解している。 (思・判・表)機械や器具を使用する上で注意しなければならないことについて考え、表現している。 (主学)機械や器具と自分の生活との関わりについて主体的に調べている。	(2) 日常生活と関係の深い機械・器具の使い方	・電気製品の使い方 ・ガス機器の使い方 ・エンジンのある機械 ・文房具の使い方
	8	(知及技)電流の働きについて理解することができる。高1段階(C)イ(ア) (思判表力)電流の働きについて考え、表現することができる。高1段階(C)イ(イ) (学・人)電流の働きについて主体的に調べることができる。高1段階(C)	(知・技)電流の働きについて理解している。 (思・判・表)電流の働きについて考え、表現している。 (主学)電流の働きについて主体的に調べている。	電流の働き	・乾電池 ・電流の大きさ向き
留意点 引継ぎ等					

令和8年度 高等部 2年 (Ⅱ課程A) 音楽科 年間指導計画

単位数 / 相当時数	教科書／副教材等	担当者名
72	「音楽☆☆☆」、「音楽☆☆☆☆」等	音楽担当 4名

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技) 曲想と音楽の構造などの関わりについて理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作、身体表現の技能を身に付けるようにする。(1段階) (思判表力) 音楽表現を創意工夫することや、音楽のよさや美しさを自分なりに見いだしながら音楽を味わって聴くことができるようにする。(1段階) (学・人) 主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽経験を生かして生活を明るく豊かなものにしていく態度を養う。(1段階)
------	---

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	10	(知及技) 姿勢や口形を意識して発声することができる。(高1 Aア (ウ) イ) (思判表力) 合図に合わせて発声したり、部分的に歌詞を覚えて歌うことができる。(高1 段階Aア (ア)) (学・人) 歌詞や曲想に合う歌い方をイメージし、歌詞を覚え自信をもって歌うことができる。(高1 段階Aア (ア))	(知・技) 本人なりに姿勢や口形を意識して発声しようとしている。 (思・判・表) 合図や伴奏を聴いて発声したり歌唱しようとしている。 (主学) 歌詞を覚えて歌おうとしている。	「発声の仕方に気をつけて歌おう」	「発声の仕方に気をつけて歌おう」 ・発声練習を繰り返す。 ・行事の歌や既習曲(校歌・友だちになれたらいいな・翼をください等)を歌う。
	8	(知及技) 器楽表現に関する知識や技能を得たり生かしたりすることができる。(高1 段階Aイ (ア)) (思判表力) 学習した器楽表現についての知識・技能を生かして楽器を演奏することができる。(高1 段階Aイ (ア)) (学・人) 器楽表現に関して得た知識・技能を生かして主体的に演奏に取り組むことができる。(高1 段階Aイ (ア))	(知・技) 様々な楽器に興味を示し、楽器の扱い方や奏法を習得しようとしている。 (思・判・表) 学習した器楽表現に関する知識・技能を生かして演奏しようとしている。 (主学) 器楽表現に主体的に取り組もうとしている。	「リズムや速度を意識して演奏しよう」	「リズムや速度を意識して演奏しよう」 ・音符や休符の確認、楽器の取り扱い方、演奏法を学習する。 ・簡単なリズム譜を見て演奏練習を行う。
	8	(知及技) 音楽の特徴、その背景となる文化や歴史について知り鑑賞できる。(高1 段階B (ア)) (思判表力) 音楽に関して得た知識を生かして鑑賞の感想を話したり、書いて伝えることができる。(高1 段階共通事項ア) (学・人) 鑑賞して感じたことを教師や級友に発表することができる。(高1 段階共通事項)	(知・技) 音楽の特徴やその背景・文化や歴史を理解しようとしている。 (思・判・表) 音楽に関して得た知識や感想をワークシートに書いたり、教師に伝えようとしている。 (主学) 音楽を聴いて感じたことを本人なりに発表しようとしている。	「鑑賞しよう」	「鑑賞しよう」 ・平和学習、季節の音楽等の音楽が作られた背景や歴史をプリントやパワーポイント等で学習する。 ・動画教材を鑑賞し、感想等を発表する。
2 学期	15	(知及技) 歌詞・音程を覚え歌唱できる。(高1 段階Aア (ア)) (思判表力) 合図に合わせて発声したり部分的に歌詞を覚え歌うことができる。(高1 段階Aア (ア)) (学・人) 伴奏や級友の歌声を聴いて、主体的に合唱に参加することができる。(高1 Aア (ウ) イ)	(知・技) 本人なりに歌詞や音程を覚え歌唱しようとしている。 (思・判・表) 合図や伴奏を聴いて発声したり部分的に歌唱しようとしている。 (主学) 主体的に合唱に参加しようとしている。	「友達の歌声や伴奏を意識して歌おう」	「友達の歌声や伴奏を意識して歌おう」 ・歌詞の意味や曲想についてプリントやパワーポイント等で学習する。 ・音楽記号等に気をつけて歌唱練習する。
	15	(知及技) 器楽表現に関する知識や技能を得たり生かしたりすることができる。(高1 段階Aイ (ア)) (思判表力) 学習した器楽表現についての知識・技能を生かして楽器を演奏することができる。(高1 段階Aイ (ア)) (学・人) 伴奏や級友の演奏を聴いて、主体的に合奏に参加できる。(高1 段階Aイ (ア) ウ)	(知・技) 様々な楽器に興味を示し、楽器の扱い方や奏法を習得しようとしている。 (思・判・表) 学習した器楽表現に関する知識・技能を生かして演奏しようとしている。 (主学) 伴奏や級友の演奏を聴き、演奏して合奏に参加しようとしている。	「音色や響きに気をつけて演奏しよう」	「音色や響きに気をつけて演奏しよう」 ・音符や休符の確認、楽器の取り扱い方、演奏法を学習する。 ・簡易楽譜を見て演奏練習を行う。 ・他パートの演奏や伴奏を聴いて合奏練習を行う。
3 学期	6	(知及技) 音階に関する知識を得ることができる。(高1 段階共通事項イ) (思判表力) 音階に関して得た知識を生かして、簡単な旋律を作ることができる。(高1 段階Aウ (ア)) (学・人) 創作した曲を級友に発表することができる。(高1 段階共通事項ア)	(知・技) 音階に関する知識を理解しようとしている。 (思・判・表) 本人なりに得た知識を生かして簡単な旋律を作ろうとしている。 (主学) 創作した曲を級友に発表しようとしている。	「旋律をつなげて短い曲を作ろう」	「旋律をつなげて短い曲を作ろう」 ・音階について、郷土の音楽や西洋音楽を鑑賞したり、プリントやパワーポイント等で学習し、ワンプレーズを創作する。 ・創作した旋律を級友に発表する。
	10	(知及技) 音楽の特徴、その背景となる文化や歴史について知り鑑賞できる。(高1 段階B (ア)) (思判表力) 音楽に関して得た知識を生かして鑑賞の感想を話したり、書いて伝えることができる。(高1 段階共通事項ア) (学・人) 鑑賞して感じたことを教師や級友に発表することができる。(高1 段階共通事項ア)	(知・技) 音楽の特徴やその背景・文化や歴史を理解しようとしている。 (思・判・表) 音楽に関して得た知識や感想をワークシートに書いたり、教師に伝えようとしている。 (主学) 音楽を聴いて感じたことを本人なりに発表しようとしている。	「曲想の違いを感じて鑑賞しよう」	「曲想の違いを感じて鑑賞しよう」 ・郷土の音楽や西洋音楽が作られた背景や歴史をプリントやパワーポイント等で学習する。 ・動画教材を鑑賞し、感想等を発表する。
留意点 引継ぎ等					

令和8年度 高等部 2年(Ⅱ課程A) 美術科 年間指導計画

単位数 /配当時数	教科書/副教材等	担当者名
73	なし	田場 実和子

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標					
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
年間目標		(知及技) ・造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表すことができるようにする。(2段階) (思判表力) ・造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫などについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化などに対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。(2段階) (学・人) ・主体的に美術の活動に取り組み創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を深め、心豊かな生活を創造していく態度を養う。(2段階)			
1 学期	24	(知及技) 材料や用具の特性を生かし方などを身に付け、意図に応じて表現方法を追求し、自分らしさを発揮して表すことができる。(高2段階A(イ)) (思判表力) 対象や事象を深く見詰め感じ取ったことや考えたこと、伝えたり使ったりする目的や条件などを基に主題を生み出し、構成を創意工夫し、心豊かに表現する構想を練る事ができる。(高2段階A(ア)) (学・人) 主体的に美術の活動に取り組み創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を深め、心豊かな生活を創造していく態度を養うことができる。(高2段階(1)ウ)	(知・技) 材料や用具の特性を活かし、意図に応じて表現方法を工夫している。 (思・判・表) 対象や事象を見詰め感じ取ったことや考えたこと、伝えたり使ったりする目的や条件などを基に主題を生み出し、構成を創意工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 (主学) 楽しく美術の活動に取り組み創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を創造しようとしている。	①表現 ・【モダンテクニック】 (デカルコマニー、スパッタリング、ストリング) ・【染色】(折り染め) ・【粘土に触れよう】 ・【季節の壁画づくり】	・様々な材料や絵の具をはじめとする用具を用いて、描いたり、染めたりする。 ・粘土に触れ、匂いや感触を楽しみながら、生活に関連する器を作製する。
		(知及技) 生活の中の美術や文化遺産などのよさや美しさを感じ取り、生活や社会を美しく豊かにする美術の働きや美術文化について考えるなどとして、見方や感じ方を広げることができる。(高2段階B(イ)) (思判表力) 美術作品などの造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどとして、見方や感じ方を広げることができる。(高2段階B(ア)) (学・人) 身の回りにある自然物や人工物の造形的な美しさなどを感じ取り、生活や社会を美しく豊かにする美術の働きについて考えることができる。(高2段階B(イ))	(知・技) 生活の中の美術や文化遺産などのよさや美しさを感じ取り、生活を美しく豊かにする美術の働きや美術文化について考えるなどとして、見方や感じ方を広げている。 (思・判・表) 美術作品などの造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどとして、見方や感じ方を広げている。 (主学) 身の回りにある自然物や人工物の造形的な美しさなどを感じ取り、生活を美しく豊かにする美術の働きについて考えている。	②鑑賞 ・【世界の名作鑑賞】(「アートでストレッチ」) ・【季節の壁画づくり】	・授業開始前の準備運動として、アート作品(絵画、彫刻、建築物、デザインロゴなど)を音楽付き動画で鑑賞し、作品の形や特徴を真似しながら体操を行う。
2 学期	29	(知及技) 材料や用具の特性を生かし方などを身に付け、意図に応じて表現方法を追求し、自分らしさを発揮して表すことができる。(高2段階A(イ)) (思判表力) 対象や事象を深く見詰め感じ取ったことや考えたこと、伝えたり使ったりする目的や条件などを基に主題を生み出し、構成を創意工夫し、心豊かに表現する構想を練る事ができる。(高2段階A(ア)) (学・人) 主体的に美術の活動に取り組み創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を深め、心豊かな生活を創造していく態度を養うことができる。(高2段階(1)ウ)	(知・技) 材料や用具の特性を活かし、意図に応じて表現方法を工夫している。 (思・判・表) 対象や事象を見詰め感じ取ったことや考えたこと、伝えたり使ったりする目的や条件などを基に主題を生み出し、構成を創意工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 (主学) 楽しく美術の活動に取り組み創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を創造しようとしている。	①表現 ・【削って作ろう】(スクラッチアート) ・【名画を再現してみよう】 (グリット転写orピクセルアート) ・【ポスターをつくろう】 (みんなに伝えよう)	・画用紙を様々な色でカラフルに塗り、その上から黒のクレヨンで塗りつぶす。その後、尖った画材で黒い面を削りながら、模様を描く。 ・【グリット転写】有名絵画を分割し、与えられたパーツの描写を行う。最後に、クラスメイト全員のパーツを組み合わせ、絵画を完成させる。【ピクセルアート】分割した有名絵画を、iPadアプリを使用してマスごとに単色で色付けをして絵画を完成させる。 ・これまでに学習した、様々な技法を用いて、運動会のポスターを作製する。
		(知及技) 生活の中の美術や文化遺産などのよさや美しさを感じ取り、生活や社会を美しく豊かにする美術の働きや美術文化について考えるなどとして、見方や感じ方を広げることができる。(高2段階B(イ)) (思判表力) 美術作品などの造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどとして、見方や感じ方を広げることができる。(高2段階B(ア)) (学・人) 身の回りにある自然物や人工物の造形的な美しさなどを感じ取り、生活や社会を美しく豊かにする美術の働きについて考えることができる。(高2段階B(イ))	(知・技) 生活の中の美術や文化遺産などのよさや美しさを感じ取り、生活を美しく豊かにする美術の働きや美術文化について考えるなどとして、見方や感じ方を広げている。 (思・判・表) 美術作品などの造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどとして、見方や感じ方を広げている。 (主学) 身の回りにある自然物や人工物の造形的な美しさなどを感じ取り、生活を美しく豊かにする美術の働きについて考えている。	②鑑賞 ・【世界の名作鑑賞】(「アートでストレッチ」) ・【ポスターをつくろう】 (みんなに伝えよう)	・授業開始前の準備運動として、アート作品(絵画、彫刻、建築物、デザインロゴなど)を音楽付き動画で鑑賞し、作品の形や特徴を真似しながら体操を行う。

3 学 期	20	<p>(知及技) 材料や用具の特性を生かし方などを身に付け、意図に応じて表現方法を追求し、自分らしさを発揮して表すことができる。(高2段階Aア(イ)) (思判表力) 対象や事象を深く見詰め感じ取ったことや考えたこと、伝えたり使ったりする目的や条件などを基に主題を生み出し、構成を創意工夫し、心豊かに表現する構想を練る事ができる。(高2段階Aア(ア)) (学・人) 主体的に美術の活動に取り組み創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を深め、心豊かな生活を創造していく態度を養うことができる。(高2段階(1)ウ)</p>	<p>(知・技) 材料や用具の特性を活かし、意図に応じて表現方法を工夫している。 (思・判・表) 対象や事象を見詰め感じ取ったことや考えたこと、伝えたり使ったりする目的や条件などを基に主題を生み出し、構成を創意工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 (主学) 楽しく美術の活動に取り組み創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を創造しようとしている。</p>	<p>①表現 ・【共同制作】 (卒業生への作品づくり)</p>	<p>・卒業する先輩方への感謝の気持ちを込めて、これまで学習した技法を活用し、クラスみんなで協力し合いながら、作品をつくる。</p>
		<p>(知及技) 生活の中の美術や文化遺産などのよさや美しさを感じ取り、生活や社会を美しく豊かにする美術の働きや美術文化について考えるなどして、見方や感じ方を広げることができる。(高2段階Bア(イ)) (思判表力) 美術作品などの造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げることができる。 (高2段階Bア(ア)) (学・人) 身の回りにある自然物や人工物の造形的な美しさなどを感じ取り、生活や社会を美しく豊かにする美術の働きについて考えることができる。(高2段階Bア(イ))</p>	<p>(知・技) 生活の中の美術や文化遺産などのよさや美しさを感じ取り、生活や社会を美しく豊かにする美術の働きや美術文化について考えるなどして、見方や感じ方を広げている。 (思・判・表) 美術作品などの造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。 (主学) 身の回りにある自然物や人工物の造形的な美しさなどを感じ取り、生活を美しく豊かにする美術の働きについて考えている。</p>	<p>②鑑賞 ・【世界の名作鑑賞】(「アートでストレッチ」) ・作品集づくり</p>	<p>・授業開始前の準備運動として、アート作品(絵画、彫刻、建築物、デザインロゴなど)を音楽付き動画で鑑賞し、作品の形や特徴を真似しながら体操を行う。</p>
留意点 引継ぎ等					

令和8年度 高等部 2年 II課程A 保健体育 年間指導計画

単位数 /配当時数	教科書／副教材等	担当者名
73	なし	体育科担当3名

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技)各種の運動の楽しさや喜びを深く味わい、その特性に応じた技能 等や心身の発育・発達、個人生活及び社会生活に必要な健康・安全 に関する事柄などの理解を深めるとともに、目的に応じた技能を身に付けるようにする。(高2段階) (思判表力)各種の運動や健康・安全な生活を営むための自他の課題を発見し、よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを、目的や状況 に 応じて他者に伝える力を養う。(高2段階) (学・人)各種の運動における多様な経験を通して、きまりやルール、マナーなどを守り、自己の役割を果たし仲間と協力したり、場や用具の安全を 確保したりし、生涯にわたって運動に親しむ態度を養う。また、健康・安全に留意し、健康の保持増進と回復に自主的に取り組む態度を養う。(高2 段階)			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	10	(知及技)体を動かす楽しさや心地よさを深く味わい、その行い方や方法の理解を深めるとともに、仲間と自主的に関わったり、動きを持続する能力などを高める運動をしたりするとともに、それらを組み合わせることができる。(高2段階Aア) (思判表力)自他の課題を発見し、よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを、目的や状況 に 応じて他者に伝えることができる。(高2段階Aイ) (学・人)きまりを守り、自己の役割を果たし仲間と協力したり、場や用具の安全を確保したりし、見通しをもって自主的に運動をすることができる。(高2段階Aウ)	(知・技)体を動かす楽しさや心地よさを深く味わっている。行い方や方法の理解を深めるとともに、仲間と自主的に関わったり、動きを持続する能力などを高める運動をしたりするとともに、それらを組み合わせることができる。 (思・判・表)自分の考えを伝えたり、仲間の意見を聞いた たりして、ミーティングに参加している。 (主学)きまりやルールを守ろうとしている。自己の役割を果たし、仲間と協力しようとしている。場や用具の安全に気をつけて活動に取り組んでいる。見通しをもって自主的に運動しようとしている。 【評価資料】活動の様子の観察、実技テスト、ペーパーテスト、振り返りシート等で評価する。	体づくり運動 ・体ほぐし運動 ・体の動きを高める運動 ・体力測定	いろいろな条件で、歩いたり走ったり跳びはねたりする運動や仲間と協力して課題を達成するなど、集団で挑戦するような運動を行う ・リズムに乗って行う運動 ・サーキット ・ストレッチ 体の柔らかさ、巧みな動き、力強い動き、動きを持続する能力を高めるための運動の中から、一つのねらいを取り上げ、それを高めるための運動を効率よく組み合わせる。 ・10分間走 ・課題トレーニング ・用具を用いた運動
	12	(知及技)水泳の特性に応じた技能の理解を深めるとともに、目的に応じた泳法を身に付けることができる。深く、進む、呼吸をする等の基本的な泳法や、複数の泳法及び自己に適した泳法を高めて泳ぐことができる。(高2段階Dア) (思判表力)自他の課題を発見し、よりよい解決のために仲間と 思考し判断したことを、目的や状況 に 応じて他者に伝えることができる。(高2段階Dイ) (学・人)きまりやルール、マナーなどを守り、自己の役割を果たし仲間と協力したり、場や用具の安全を確保したりし、見通しをもって自主的に運動をすることができる。(高2段階Dウ)	(知・技)水泳の特性に応じた技能の理解している。目的に応じた泳法を身に付けている。深く、進む、呼吸をする等の基本的な泳法や、複数の泳法及び自己に適した泳法を高めて泳ぐことができる。 (思・判・表)自分の考えを伝えたり、仲間の意見を聞いた たりして、ミーティングに参加している。 (主学)きまりやルールを守ろうとしている。自己の役割を果たし、仲間と協力しようとしている。場や用具の安全に気をつけて活動に取り組んでいる。見通しをもって自主的に運動しようとしている。 【評価資料】活動の様子の観察、実技テスト、ペーパーテスト、振り返りシート等で評価する。	水泳	水泳の特性に応じ、目的に応じた技能を自己の特性に応じた泳法や課題に挑戦すること。 ・深く ・進む→歩行、プル、キック ・呼吸(顔つけ) ・泳法の習得(長く泳ぐ、早く泳ぐ)
2 学期	12	(知及技)球技の特性に応じた技能の理解を深めるとともに、目的に応じた技能を身に付け、ゲームを行うことができる。(高2段階Eア) (思判表力)自他の課題を発見し、よりよい解決のために仲間と 思考し判断したことを、目的や状況 に 応じて他者に伝えることができる。(高2段階Eイ) (学・人)きまりやルール、マナーなどを守り、自己の役割を果たし仲間と協力したり、場や用具の安全を確保したりし、見通しをもって自主的に運動をすることができる。(高2段階Eウ)	(知・技)技術の名称や行い方などを理解しようとしている。仲間とともにゲームに参加している。 (思・判・表)自分の考えを伝えたり、仲間の意見を聞いた たりして、ミーティングに参加している。 (主学)きまりやルールを守ろうとしている。自己の役割を果たし、仲間と協力しようとしている。場や用具の安全に気をつけて活動に取り組んでいる。見通しをもって自主的に運動しようとしている。 【評価資料】活動の様子の観察、実技テスト、ペーパーテスト、振り返りシート等で評価する。	球技(ターゲット型)	ポッチャ ・課題練習 ・個人戦 ・団体戦
	11	(知及技)球技の特性に応じた技能の理解を深めるとともに、身体や用具を操作してボールを返球し、返球後に自分のコートに空いた場所を作らないように定位置に戻る動きを身に付け、ゲームを行うことができる。(高2段階Eア) (思判表力)自他の課題を発見し、よりよい解決のために仲間と 思考し判断したことを、目的や状況 に 応じて他者に伝えることができる。(高2段階Eイ) (学・人)球技の多様な経験を通して、きまりやルール、マナーなどを守り、自己の役割を果たし仲間と協力したり、場や用具の安全を確保したりし、見通しをもって自主的に運動をすることができる。(高2段階Eウ)	(知・技)風船バレーボールの技能を理解している。身体を操作してボールを返球している。返球後に自分のコートに空いた場所を作らないように定位置に戻る動きを身に付けている。 (思・判・表)自分の考えを伝えたり、仲間の意見を聞いた たりして、ミーティングに参加している。 (主学)きまりやルールを守ろうとしている。自己の役割を果たし、仲間と協力しようとしている。場や用具の安全に気をつけて活動に取り組んでいる。見通しをもって自主的に運動しようとしている。 【評価資料】活動の様子の観察、実技テスト、ペーパーテスト、振り返りシート等で評価する。	球技(ネット型)	風船バレーボール ・チーム練習 ・ゲーム
	8	(知及技)特性に応じた技能の理解を深めるとともに、身体やバット操作と走塁での攻撃、ポジションの決められた位置に戻ったりする動きを身に付け、ゲームを行うことができる。(高2段階Eア) (思判表力)自他の課題を発見し、よりよい解決のために仲間と 思考し判断したことを、目的や状況 に 応じて他者に伝えることができる。(高2段階Eイ) (学・人)球技の多様な経験を通して、きまりやルール、マナーなどを守り、自己の役割を果たし仲間と協力したり、場や用具の安全を確保したりし、見通しをもって自主的に運動をすることができる。(高2段階Eウ)	(知・技)ベースボールの技能を理解している。身体やバット操作と走塁での攻撃、ポジションの決められた位置に戻ったりする動きを身に付けている。 (思・判・表)自分の考えを伝えたり、仲間の意見を聞いた たりして、ミーティングに参加している。 (主学)きまりやルールを守ろうとしている。自己の役割を果たし、仲間と協力しようとしている。場や用具の安全に気をつけて活動に取り組んでいる。見通しをもって自主的に運動しようとしている。 【評価資料】活動の様子の観察、実技テスト、ペーパーテスト、振り返りシート等で評価する。	球技(ベースボール型)	ベースボール ・チーム練習 ・ゲーム
3 学期	20	(知及技)特性に応じた技能の理解を深めるとともに、ボール操作と攻撃や守備の際に空間に走り込むなどの動きを身に付け、ゲームを行うことができる。(高2段階Eア) (思判表力)自他の課題を発見し、よりよい解決のために仲間と 思考し判断したことを、目的や状況 に 応じて他者に伝えることができる。(高2段階Eイ) (学・人)球技の多様な経験を通して、きまりやルール、マナーなどを守り、自己の役割を果たし仲間と協力したり、場や用具の安全を確保したりし、見通しをもって自主的に運動をすることができる。(高2段階Eウ)	(知・技)車イスサッカーの技能を理解している。ボール操作と攻撃や守備の際に空間に走り込むなどの動きを身に付けている。 (思・判・表)自分の考えを伝えたり、仲間の意見を聞いた たりして、ミーティングに参加している。 (主学)きまりやルールを守ろうとしている。自己の役割を果たし、仲間と協力しようとしている。場や用具の安全に気をつけて活動に取り組んでいる。見通しをもって自主的に運動しようとしている。 【評価資料】活動の様子の観察、実技テスト、ペーパーテスト、振り返りシート等で評価する。	球技(ゴール型)	車イスサッカー ・チーム練習 ・ゲーム
留意点 引継ぎ等					

令和8年度 高等部 2年（Ⅱ課程A）職業 年間指導計画

単位数 ／配当時数	教科書／副教材等	担当者名
140	なし	職業科担当1名

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技)職業について関心を持ち、将来の職業生活に係る基礎的な知識や技能を身に付けるようにする。(中職業1段階) (思判表力)将来の職業生活に必要な事柄について触れ、課題や解決策に気づき、実践し、学習したことを伝えるなど、課題を解決する力の基礎を養う。(中職業1段階) (学・人)将来の職業生活の実現に向けて、生活を工夫しようとする態度を養う。(中職業1段階)			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	48	(知及技)職業生活に必要な知識や技能について知ることができる。(中1段階-Aア(ア)) (思判表力)意欲や見通しをもって取り組み、自分の役割について気付くことができる。(中1段階-Aア(イ)) (学・人)職業生活に必要な健康管理について気付くことができる。(中1段階-Aイ(イ)㉔)	(知・技)働くことの目的や授業の目標、活動内容を理解しようとしている。 (思・判・表)作業内容に見通しを持ちながら、目標や役割について考えようとしている。 (主学)気温に応じた服装や自分の体調管理について考えながら授業に望もうとしている。	「職業オリエンテーション」 「職業の心得」	・自己紹介 ・授業の目標確認 ・年間計画の確認 ・役割分担 ・仕事に必要な身だしなみ、挨拶、報連相、確認、協力、清掃、安全について(通年)
		(知及技)コンピュータ等の情報機器の初歩的な操作の仕方を知ることができる。(中1段階-Bア) (思・判・表)コンピュータ等の情報機器に触れ、体験したことなどを他者に伝えることができる。(中1段階-Bイ) (学・人)他者の発表を聞いて、自分以外の様々な考えに気づくことができる。(中1段階-Cイ)	(知・技)パソコンやiPad等の基本的な使い方を理解して使用している。 (思・判・表)商品広告や宣伝等で自分の活動内容や作品を他者に伝えようとしている。 (主学)他者の発表を聞いて、自分の意見との共通点や違いなどを見つけてようとしている。	「名刺づくり」 名刺注文受注・作成、注文の受け方、袋詰め、計算練習、挨拶練習、販売実践	・名刺の作成(デザイン決め、文字入力、画像挿入) ・注文の取り方について ・仕入れの価格と販売価格を考えて、値段決定 ・商品プレゼン ・料金の受け取り方、商品の渡し方の練習 ・アプリや計算機を利用した計算練習 ・名刺の販売
2 学期	60	(知及技)材料や育成する生物等の扱い方及び生産や生育活動等に関する基礎的な技術について知ることができる。(中1段階-Aイ(ア)㉕) (思判表力)作業に当たり安全や衛生について気付く、工夫することができる。(中1段階-Aイ(イ)㉔) (学・人)挨拶や報告の場面などがわかり、自分から学習活動に取り組むことができる。(中1段階-Aア(ウ))	(知・技)播種や収穫など、作業内容や手順、必要な準備、片付けなどを理解し取り組むようとしている。 (思・判・表)使用する道具を安全に扱おうとしている。収穫する野菜を傷つけないようにするなど衛生について工夫して作業しようとしている。 (主学)作業内容を理解し、自主的に活動しようとしている。報告の場面などがわかり、自分から学習活動に取り組もうとしている。	「作物の栽培」 野菜、花の栽培(播種、間引き、施肥、かん水、収穫)、作業場の準備・片付け	・播種：細かな種を丁寧に撒く。 ・施肥：適切な場所に適切な量を散布できるようにする。 ・収穫：収穫に適した大きさなどを見極め、傷つけないように収穫する。 ・収穫した野菜を家族に届けることで、達成感を得られるようにする。 ・自主的に作業場の清掃、片付けができるようにする。
		(知及技)作業課題が分かり、使用する道具等の扱い方に慣れることができる。(中1段階-Aイ(ア)㉕) (思判表力)作業に当たり安全や衛生について気付く、工夫することができる。(中1段階-Aイ(イ)㉔) (学・人)挨拶や報告の場面などがわかり、自分から学習活動に取り組むことができる。(中1段階-Aア(ウ))	(知・技)作業内容や手順、道具、機械等の扱いに慣れようとしている。 (思・判・表)使用する道具の安全性について考えようとしている。作業では材料を傷つけないように工夫して作業しようとしている。 (主学)作業内容を理解し、自主的に活動しようとしている。報告の場面などがわかり、自分から学習活動に取り組もうとしている。	「木工品製作」 作業時の安全事項、材料、道具の使用方法和準備・片付け、レーザー彫刻、木工品製作 「生産物販売」 商品準備(袋詰め、値段の設定、値札作成、チラシ作り)、接客、販売、お金の計算	・工具、機械の使用使用方法 ・安全確認について ・材料の磨き、組み立て、塗装作業 ・レーザー彫刻デザインの検討 ・作業場の準備、片付け、清掃 ・包装やラベル作成 ・広告のデザイン ・値段の決定、値札作成 ・会計練習、販売時の挨拶練習 ・接客マナーの向上
3 学期	32	(知及技)職業生活を支える社会の仕組み等があることを知ることができる。(中1段階-Aア(イ)㉔) (思判表力)作業に当たり安全や衛生について気付く、工夫することができる。(中1段階-Aイ(イ)㉔) (学・人)作業や実習等に達成感を得ながら活動に取り組むことができる。(中1段階-Aア(ウ))	(知・技)販売学習を経験し、給料等の仕組みについて関心を持つようとしている。 (思・判・表)販売する商品に対しての衛生面や作業の安全面を考え工夫しようとしている。 (主学)達成感を得ながら将来の職業生活をイメージしながら活動に取り組もうとしている。	「生産物販売」 内容の選定、商品準備(袋詰め、値段の設定、値札作成、チラシ作り)、接客、販売、お金の計算、振り返り	・包装やラベル作成 ・広告のデザイン ・値段の決定、値札作成 ・会計練習、販売時の挨拶練習 ・接客マナーの向上 ・1年間の振り返り
留意点 引継ぎ等					

令和年8度 高等部 2年（Ⅱ課程A）家庭科年間指導計画

単位数 /配当時数	教科書／副教材等	担当者名
74	東洋館出版社 くらしに役立つ家庭	家庭科担当3名

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 家族・家庭の機能について理解し、生活の自立に必要な家族・家庭、衣食住、消費や環境等についての基礎を理解し、それらに係る技能を身に付ける。(高1段階) (思判表力) 家庭や地域における生活の中から問題を見い出して課題を設定し、解決策を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなどして、課題を解決することができる。(高1段階) (学・人) 家族や地域の人々との関わりを通して、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする事ができる。(高1段階)			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	14	(知及技) 家族とのよりよい関わり方について考えることができる。(高1段階 Aア(イ)) (思判表力) 家庭生活が家族の協力によって営まれていることに気付くことができる。(高1段階 Aア(ア)) (学・人) 乳幼児や高齢者などとのよりよい関わり方について気付くことができる。(高1段階 Aア(ア))	(知・技) 家族とのよりよい関わり方について考えている。 (思・判・表) 家族で仕事を分担することで、よりよい家庭生活が築けることに気付いている。 (主学) 乳幼児や高齢者などとのよりよい関わり方について気づこうとしている。	単元 「家族とくらし」 ・家族や家庭の役割 ・高齢者と共に ・子どもと共に支え合う生活	・自分の生活と家族の役割について考える。 ・生活的自立に向けて、自分にできることを探す。 ・食事配膳、整理整頓、洗濯、アイロン、拭き掃除などの体験。 ・ライフステージの変化について知る。
	12	(知及技) 用途に応じた食品の選択、食品や調理用具等の安全と衛生に留意した管理、材料に適した加熱調理の仕方について知り、簡単な日常食の調理ができる。(高1段階 Bイ(ア)) (思判表力) 簡単な日常食の調理について、食品の選択や調理の仕方、調理計画を考えることができる。(高1段階 Bイ(イ)) (学・人) 健康に良い食習慣について考え、工夫することができる。(高1段階 Bア(イ))	(知・技) 調理用具の使い方に気をつけて、調理を進めている。 (思・判・表) 簡単な食事の献立や調理計画について考えている。 (主学) 自分の食生活を振り返って改善点を見つけ出し、工夫しようとしている。	単元 「食事と健康」 ・食事と健康 ・調理の基礎技能、実習	・自身の食生活を見直し、栄養の大切さについて知る。 ・身近な食材の島野菜を取り上げ、栄養や調理方法について考える。 ・身体に優しいおやつレシピを考える。
2 学期	14	(知及技) 目的に応じた縫いや用具の安全な取扱いが適切にできる。(高1段階 B工(ア)) (思判表力) 衣服と社会生活との関わりが分かり、目的に応じた着用及び衣服の適切な選択について考えることができる。(高1段階 Bウ(ア)) (学・人) 衣服の選択について考え、工夫することができる。(高1段階 Bウ(ア)(イ))	(知・技) 裁縫用具の安全な取扱い方法を理解し、小物を完成している。 (思・判・表) 目的に応じた衣服の着装について理解している。 (主学) 着やすさ、着心地などについて考え、購入の仕方を工夫しようとしている。	単元 「被服」 ・TP0に合わせた服装 ・衣服の素材 ・衣服の表示 ・実習	・衣服の機能について考える。 ・生活や目的に応じた服装について考える。 ・衣服の素材 ・裁縫用具の名前と安全な使い方について学ぶ。 ・道具の準備と片付けについて確認する。 ・裁断、アイロンがけ等を行う
	14	(知及技) 家族の生活と住空間との関わりや住居の基本的な機能について分かる。(高1段階 Bオ(ア)) (思判表力) 自分に合った住空間について考え表現することができる。(高1段階 Bオ(イ)) (学・人) 家族の安全や快適さを考えた住空間について考えることができる。(高1段階 Bオ(イ))	(知・技) 現代の住まいの特徴について理解している。 (思・判・表) 自分のライフスタイルに応じた住空間を考えている。 (主学) ライフステージに応じた住まいの特徴や機能について理解し、表現している。	単元 「快適な住まい」 ・室内環境	・安全に快適に過ごすにはどのような住居がいいのか。 ・昔の造りを調べ、工夫を学ぶ。 ・現代の居住問題について考える。 ・県内と県外の住居の違い ・日本と外国の住居の造りの違い
3 学期	20	(知及技) 購入方法や支払方法の特徴を理解することができる。(高1段階 Cア(ア)㊟) (思判表力) 家族の消費生活が環境や社会に及ぼす影響について気付くことができる。(高1段階 Cイ(ア)) (学・人) 責任ある消費行動を考えることができる。(高1段階 Cイ(イ))	(知・技) 購入方法や支払方法の特徴を理解している。 (思・判・表) 家族の消費生活が環境や社会に及ぼす影響について気付いている。 (主学) 責任ある消費行動を考えようとしている。	単元 「ライフスタイルと環境」 ・計画的な消費生活 ・消費者教育出前講座 ・環境に配慮した生活 ・余暇の過ごし方 ・調理の基礎・技能実習	・自分の消費行動を振り返る。 ・消費する意思決定について考える。 ・支払い方法の多様化について知る。 ・消費者トラブルの解決策を考える。
留意点 引継ぎ等					

令和8年度 高等部 1年（Ⅱ課程A） 外国語 年間指導計画

単位数 ／配当時数	教科書／副教材等	担当者名
38		横田彩夏

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 音声や文字、語彙、表現などについて日本語と外国語との違いに気付くとともに、読むこと、書くことに慣れ親しむ。(高1段階) (思判表力) 音声で十分に慣れ親しんだ外国語の語彙などを真似ながら読んだり、外国語の文字をなぞって書いたりして、自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができる基礎的な力(高1段階) (学・人) 外国語の背景にある文化について理解し、相手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。(高1段階)			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	5	(知及技) 文字を見て日本語の音声や文字などの違いに気付くことができる。【高1段階ア(ア)㉔】 (思判表力) 簡単な語句を聞き、それらを表すイラストや写真などと結び付けることができる。【高1段階ウ(ア)㉔】 (学・人) 外国語の背景にある文化について知り、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとすることができる。【高1段階(1)ウ】	(知・技) 日本語と英語の表記と音声の違いについて理解している。 (思・判・表) 日本語と英語の意味の違いを理解している。 (主学) 外国の文化について主体的に学ぼうとしている。英語を積極的に用いようとしている。	あいさつ、日付、気持ち ・授業開き 自己紹介 ・アルファベット ・昆虫(好きな昆虫・嫌いな昆虫)	・アルファベット大文字、小文字 ・自分の名前の書き方 ・語句を音声や文字で確認し、イラストなどと結びつける。 ・昆虫に関する語句の学習をし、好きな苦手の昆虫について I like ~を使って英語で表現する。
	5	(知及技) 文字を見て日本語の音声との違いに気付くことができる。【高1段階ア(ア)㉔】 (思判表力) 日付や時刻、値段などを表す表現など、身近で簡単な事柄について、表示などを参考にしながら具体的な情報を聞き取ることができる。【高1段階ウ(ア)㉔】 (学・人) 外国語の背景にある文化について知り、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとすることができる。【高1段階(1)ウ】	(知・技) 文字を見て日本語の音声との違いに気付いている。 (思・判・表) ・好みや欲しい物、誕生日を尋ねたり答えたりして、伝え合う。 (主学) 外国の文化について主体的に学ぼうとしている。英語を積極的に用いようとしている。	あいさつ、日付、気持ち ・動物(色と大きさを伝えるよう) ・動物の鳴き声(鳴き声を聞いて動物をあててみよう) ・When is your birthday?(日付やほしいもの) 先生や友達に聞いてみよう	・語句を音声や文字で確認し、イラストなどと結びつける。 ・標識や商品などの表記の学習 ・動物をイメージしながら英語表現やなき声を想像しながら学習する。 ・誕生日を使って、日付やほしい(I want ~)の表現を使う。
	6	(知及技) 英語の音声や文字も、事物の内容を表したり、要件を伝えたりするなどの働きがあることに気付くことができる。【高1段階ア(ア)㉔】 (思判表力) 簡単な語句を聞き、それらを表すイラストや写真などと結び付けることができる。【高1段階ウ(ア)㉔】 (学・人) 外国語の背景にある文化について知り、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとすることができる。【高1段階(1)ウ】	(知・技) 英語の表記の表す内容があることを理解している。 (思・判・表) 英語表記の表す内容を理解している。 (主学) 外国の文化について主体的に学ぼうとしている。英語を積極的に用いようとしている。	あいさつ、日付、気持ち ・標識 身の回りのもの ・夏に関する言葉(水族館)	・商品名やブランド名を読んだり、発音する活動。イラストや文字を結びつける活動。 ・夏に関する語句を読んだり、発音する活動。イラストや文字を結びつける活動。 ・自分の体験と英語表現を結びつけて発表する活動。
2 学期	6	(知及技) 文字を見て日本語の音声や文字などの違いに気付くことができる。【高1段階ア(ア)㉔】 (思判表力) 簡単な語句を聞き、それらを表すイラストや写真などと結び付けることができる。【高1段階ウ(ア)㉔】 (学・人) 外国語の背景にある文化について知り、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとすることができる。【高1段階(1)ウ】	(知・技) 英語の表記の表す内容があることを理解している。 (思・判・表) 英語表記の表す内容を理解している。 (主学) 外国の文化について主体的に学ぼうとしている。英語を積極的に用いようとしている。	あいさつ、日付、気持ち ・外来語 ・乗り物(乗ったことがあるのりもの、のりたない乗り物は?) ・ハロウィン-(作品制作など)	・身のまわりの外来語を知り、探したりしながら実物を確認することにより、外来語をみにつける。 ・外来語のカタカナと英語表記を見比べ、結びつける活動。 ・ハロウィン行事を通して、海外の行事や文化に親しみを待つ。
	6	(知及技) 文字を見て日本語の音声や文字などの違いに気付く。【高1段階ア(ア)㉔】 (思判表力) 簡単な事柄について、音声で十分に慣れ親しんだあと、それらが表す事柄を想像しながら読むことができる。【高1段階ウ(ア)㉔】 (学・人) 外国語の背景にある文化について知り、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする。【高1段階(1)ウ】	(知・技) 英語の表記の表す内容があることを理解している。 (思・判・表) 英語表記の表す内容を理解している。 (主学) 外国の文化について主体的に学ぼうとしている。英語を積極的に用いようとしている。	・アルファベット大文字、小文字 ・自分の名前の書き方 ・語句を音声や文字で確認し、イラストなどと結びつける。 ・昆虫に関する語句の学習をし、好きな苦手の昆虫について I like ~を使って英語で表現する。	・英語圏の行事について知り、自国の文化と比較する活動。 ・カード作成を行い、感謝している人へメッセージを英語で表現する。
3 学	5	(知及技) 簡単な語句や基本的な表現などが表す内容を知り、それらを使うことで要件が相手に伝わることに気付くことができる。【高1段階ア(ア)㉔】 (思判表力) 簡単な事柄について、音声で十分に慣れ親しんだあと、それらが表す事柄を想像しながら読むことができる。【高1段階ウ(ア)㉔】 (学・人) 外国語の背景にある文化について知り、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとすることができる。【高1段階(1)ウ】	(知・技) 簡単な英語表現表す内容を理解している。 (思・判・表) 簡単な英語表現を使って、それが表す内容を理解しながら読むことができる。 (主学) 外国の文化について主体的に学ぼうとしている。英語を積極的に用いようとしている。	あいさつ、日付、気持ち ・感情を表す表(今日の気分は・・・?) (表情(絵)をみて感情を選んでみよう) ・数と色(色と数字をイラストをみて答えよう)	・世界のお正月の状況を知り、自国との比較を行う活動。 ・正月の挨拶を伝え合う活動。 ・感情を自分の気持ちと合わせながら表現する活動。 ・イラストの表情をみて、感情の表現を選ぶ活動。 ・色と数を同時に学習する活動。

<p>時期</p> <p>5</p>	<p>(知及技) 簡単な語句や基本的な表現などが表す内容を知り、それらを使うことで要件が相手に伝わることに気付くことができる。【高1段階ア(ア)㊦】 (思判表力) 簡単な事柄について、音声で十分に慣れ親しんだあと、それらが表す事柄を想像しながら読むことができる。【高1段階ウ(ア)㊦】 (学・人) 外国語の背景にある文化について知り、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとすることができる。【高1段階(1)ウ】</p>	<p>(知・技) 簡単な語句や基本的な表現を使い、相手に伝えることができる。 (思・判・表) 英語表現が表す内容をイラストと結びつけることができる。 (主学) 外国の文化について主体的に学ぼうとしている。英語を積極的に用いようとしている。</p>	<p>・高校生活の思い出 ・Thank you カード</p>	<p>・その年度楽しかった思い出などを英文にし、友人や先生に伝える活動。 ・離任する先生やお世話になった先生方へThank youカードを作成する。</p>
<p>留意点 引継ぎ等</p>				

令和8年度 高等部2年（Ⅱ課程A） 情報 年間指導計画

単位数 ／配当時間	教科書／副教材等		担当者名		
1単位 ／38時間	なし		情報担当1名		
目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度					
年間目標 (知及技) 身近にある情報と情報技術及びこれらを活用して問題を知り、問題を解決する方法について理解し、基礎的な技能を身に付けるとともに、情報社会と人との関わりについて理解できる。 (思判表力) 身近な事象を情報とその結び付きとして捉え、問題を知り、問題を解決するために必要な情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する力を養う。 (学・人) 身近にある情報や情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に参画しようとする態度を養う。					
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	13	(知及技) 身近にある問題を解決できる方法を知ることができる。(高1段階) (思判表力) 身近にある情報や情報技術を活用して問題を知り、問題を解決する方法について考えることができる。(高1段階) (学・人) 情報社会に関わろうとすることができる。(高1段階)	(知・技) 身近にある問題を解決できる方法を知ろうとしている。 (思・判・表) 身近にある情報や情報技術を活用して問題を知り、問題を解決する方法について考えようとしている。 (主学) 情報社会に関わろうとしている。	単元「情報とは」 情報の性質と行動の原理について学ぶ。 教室の利用方法を理解する。	「情報とはなにかを学ぼう」 情報について理解できるようにする。
		(知及技) 身近にある情報技術が人や社会に果たす役割と及ぼす影響について知ることができる。(高1段階) (思判表力) 身近で基本的な、法規や制度及びマナーの意義、情報社会において個人の果たす役割や責任、情報モラルなどについて考えることができる。(高1段階) (学・人) 情報社会に関わろうとする態度を養うことができる。(高1段階)	(知・技) 身近にある情報技術が人や社会に果たす役割と及ぼす影響について知ろうとしている。 (思・判・表) 身近で基本的な、法規や制度及びマナーの意義、情報社会において個人の果たす役割や責任、情報モラルなどについて考えようとしている。 (主学) 情報社会に関わろうとする態度を養うとしている。	単元「情報トラブル」 ・SNSの利用について動画を見て、注意点を話し合い利用する人の心構えを学ぶ。 ・スマートフォンやタブレット端末のマナー利用方について動画を見て、注意点を話し合い利用する人の心構えを学ぶ。 ・不正アクセスとコンピュータウイルスについて動画を見て、注意点を話し合い利用する人の心構えを学ぶ。 ・詐欺・架空請求について動画を見て、注意点を話し合い利用する人の心構えを学ぶ。 ・ネットショッピングにはクーリングオフ制度は利用できないことについて動画を見て、注意点を話し合い利用する人の心構えを学ぶ。	「サイバー犯罪を知ろう」 身近にある携帯端末を利用した、SNSの利用方法、情報マナー、サイバー犯罪・詐欺、架空請求、ネットショッピングのトラブルについて具体的な事例で理解できるようにする。
		(知及技) 基本的な特性及びコンピュータ等の情報機器の基本的な用途、操作方法及び仕組みを身に付けることができる。(高2段階) (思判表力) 問題を解決するために必要な情報と情報技術を適切かつ効果的に活用できる。(高2段階) (学・人) 情報社会に参画しようとする態度を養うことができる。(高2段階)	(知・技) 基本的な特性及びコンピュータ等の情報機器の基本的な用途、操作方法及び仕組みを身に付けようとしている。 (思・判・表) 問題を解決するために必要な情報と情報技術を適切かつ効果的に活用しようとしている。 (主学) 情報社会に参画しようとする態度を養うとしている。	単元「データ処理の活用」 ・ソフトの使い方について学ぶ。 ・フォルダの階層や利用について学ぶ。 ・技能検定を意識したデータ処理方法を学ぶ。	「情報機器を利用しよう」情報の活用方法を理解できるようにする。
		(知及技) 基本的な特性及びコンピュータ等の情報機器の基本的な用途、操作方法及び仕組みを身に付けることができる。(高2段階) (思判表力) 問題を解決するために必要な情報と情報技術を適切かつ効果的に活用できる。(高2段階) 情報技術を適切かつ効果的に活用する力を養うことができる。(高2段階) (学・人) 情報社会に参画しようとする態度を養うことができる。(高2段階)	(知・技) 基本的な特性及びコンピュータ等の情報機器の基本的な用途、操作方法及び仕組みを身に付けようとしている。 (思・判・表) 問題を解決するために必要な情報と情報技術を適切かつ効果的に活用しようとしている。 情報技術を適切かつ効果的に活用する力を養おうとしている。 (主学) 情報社会に参画しようとする態度を養うとしている。	単元「ソフトの活用」 ・技能検定に沿った情報処理方法を学ぶ。	「情報機器を利用しよう」情報の活用方法を理解できるようにする。

2 学 期	18	<p>(知及技) 身近で基本的な、法規や制度、個人の責任について考えることができる。(高2段階) (思判表力) 法規や制度及びマナーの意義、情報社会において個人の果たす役割や責任、情報モラルなどについて、それらの背景を捉え、考えることができる。(高2段階) (学・人) 身近にある情報や情報技術を適切に活用することができる。(高2段階)</p>	<p>(知・技) 身近で基本的な、法規や制度、個人の責任について考えようとしている。 (思・判・表) 法規や制度及びマナーの意義、情報社会において個人の果たす役割や責任、情報モラルなどについて、それらの背景を捉え、考えようとしている。 (主学) 身近にある情報や情報技術を適切に活用しようとしている。</p>	<p>単元「Web利用」 ・Web検索による情報収集について学ぶ。 ・著作権法について学ぶ。 ・クリエイティブコモンズについて学ぶ。</p>	<p>「著作権について考えよう」 情報の収集・整理、情報に関する法律、著作権フリーについて理解できるようにする。</p>
		<p>(知及技) 身近にある情報やメディアの基本的な特性及びコンピュータ等の情報機器の基本的な用途、操作方法及び仕組みを知ることができる。(高1段階) (思判表力) 目的に合わせて、必要な情報が伝わるような情報デザインを考えることができる。(高1段階) (学・人) 身近にある情報や情報技術を活用することができる。(高1段階)</p>	<p>(知・技) 身近にある情報やメディアの基本的な特性及びコンピュータ等の情報機器の基本的な用途、操作方法及び仕組みを知ろうとしている。 (思・判・表) 目的に合わせて、必要な情報が伝わるような情報デザインを考えようとしている。 (主学) 身近にある情報や情報技術を活用しようとしている。</p>	<p>単元「パソコンを利用した自己紹介」 ・プレゼンテーションソフトの基本的な操作法を学ぶ。 ・効果的な表現法を身につける。</p>	<p>「プレゼンで自己紹介」 プレゼンテーションソフトの使い方、スライドの作成、図形による表現、クリップアートの挿入、グラフ表現、アニメーションや画面切り替えについて理解できるようにする。</p>
		<p>(知及技) 身近にある情報やメディアの基本的な特性及びコンピュータ等の情報機器の基本的な用途、操作方法及び仕組みを知ることができる。(高1段階) (思判表力) 目的に合わせて、必要な情報が伝わるような情報デザインを考えることができる。(高1段階) (学・人) 身近にある情報や情報技術を活用することができる。(高1段階)</p>	<p>(知・技) 身近にある情報やメディアの基本的な特性及びコンピュータ等の情報機器の基本的な用途、操作方法及び仕組みを知ろうとしている。 (思・判・表) 目的に合わせて、必要な情報が伝わるような情報デザインを考えようとしている。 (主学) 身近にある情報や情報技術を活用しようとしている。</p>	<p>単元「アプリの活用」 PCやタブレット端末を利用する。 ・マップアプリで現在地や希望する場所の検索ができる。 ・交通アプリで時間やルートを検索できる。 ・タイピング練習で読めない漢字をよみかた漢字アプリで検索する方法を学ぶ。 ・カレンダー機能を利用し、スケジュールの管理を学ぶ。 ・テレビ会議システムアプリの接続、設定、利用ルールやモラルについて学ぶ。</p>	<p>「アプリを利用しよう」情報の活用方法を理解できるようにする。</p>
3 学 期	7	<p>(知及技) 情報デザインの基本的な考え方や方法を理解し表現する基礎的な技能を身に付けることができる。(高2段階) (思判表力) メディアとコミュニケーション手段の関係を捉え、それらを目的や状況に応じて適切に選択することができる。(高2段階) (学・人) 身近にある情報や情報技術を適切に活用することができる。(高2段階)</p>	<p>(知・技) 情報デザインの基本的な考え方や方法を理解し表現する基礎的な技能を身に付けようとしている。 (思・判・表) メディアとコミュニケーション手段の関係を捉え、それらを目的や状況に応じて適切に選択しようとしている。 (主学) 身近にある情報や情報技術を適切に活用しようとしている。</p>	<p>単元「画像処理」 ・図形や画像について学ぶ。 ・出所を正しく表示する方法を学ぶ。</p>	<p>「画像の取り扱いについて学習しよう」 データの入力方法、保存、図形や画像の挿入、画像の引用について理解できるようにする。</p>
		<p>(知及技) 基本的な考え方や方法を理解し表現する基礎的な技能を身に付けることができる。(特高2段階) (思判表力) 基本的な考え方や方法に基づいて表現し、振り返り、表現を見直すことができる。(高2段階) (学・人) 身近にある情報や情報技術を適切に活用することができる。(高2段階)</p>	<p>(知・技) 基本的な考え方や方法を理解し表現する基礎的な技能を身に付けようとしている。 (思・判・表) 基本的な考え方や方法に基づいて表現し、振り返り、表現を見直そうとしている。 (主学) 身近にある情報や情報技術を適切に活用しようとしている。</p>	<p>単元「レゴマインドストームプログラム」 ・アルゴリズムを学習するアイコン型プログラミングを通して並行処理について学ぶ。</p>	<p>「アルゴリズムを体験しよう」 コンピュータへの命令方法を理解できるようにする。</p>
留意点 引継ぎ等					

令和8年度 高等部2年 (Ⅱ課程A) 道徳 年間指導計画

単位数 /配当時数	教科書／副教材等	担当者名
35	なし	谷畑学

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を広い視野から多面的・多角的に考え、人間としての生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	8	自己を見つめ、自己の向上を図るとともに、個性を伸ばして充実した生き方を追求する。(A 主として自分自身に関すること)	・自分の夢や目標について考え、自己向上のための目標を教師と一緒に設定している。 ・苦手なことに対する向き合い方について考え、改善に向けて教師の支援を受けながら取り組んでいる。 【評価資料】授業での表現や授業後の態度で評価	「向上心、個性の伸長」	・1学期の個人目標や学級目標を立てる。
		勤労の尊さや意義を理解し、将来の生き方について考えを深め、勤労を通じて社会に貢献する。(C 主として集団や社会との関わりに関すること)	・職業生活のイメージを持ち、実習に向けて気持ちや体調を整えている。 ・教師と一緒に生活習慣を見直し、規則正しい生活習慣についての意識を高めている。 【評価資料】授業での表現や授業後の態度で評価	「勤労について考えよう」	・前期校内実習に向けて意識する。 ・生活習慣の見直しをする。 ・職業生活について考える。
		生命の尊さについて、その連続性や有限性なども含めて理解し、かけがえのない生命を尊重する。(D 主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること)	・命の大切さや尊さについて考えることができています。 ・戦争や過去の歴史を学習し、命の尊さについて考え自分の意見を発表することができています。 【評価資料】授業での表現や授業後の態度で評価	「生命の尊さ」「よりよく生きる喜び」	・平和学習をする。 ・慰霊の日に向けて、沖縄戦の学習をし、郷土の歴史や命の大切さについて再確認する。 ・命について考える。
2 学期	15	友情の尊さを理解して心から信頼できる友達をもち、互いに励ましあい、高めあうとともに、異性についての理解を深め、悩みや葛藤も経験しながら人間関係を深める。(B 主として人との関わりに関すること)	・男女のへだてなく接し、信頼しあっている。 ・相手の気持ちを大切に言葉や態度を意識している。 ・相手に合わせた距離感を知り、教師の支援を受けながら生活の中で意識した行動をしている。 【評価資料】授業での表現や授業後の態度で評価	「友情と信頼」「人権について」	・心と体の学習をする。 ・人の距離感について知る。 ・いじめについて考える。 ・「あったかことば」と「ちくちくことば」を知る。
		自分の考えや意見を相手に伝えるとともに、それぞれの個性や立場を尊重し、いろいろなものの見方や考え方があることを理解し、寛容の心をもって謙虚に他に学び、自らを高める。(B 主として人との関わりに関すること)	・約束やきまりを守り、みんなが使うものやみんなのものを教師の支援を受けながら大切に取扱いしている。 ・身の回りの公共物や公共の場所は、どのように使ったり、過ごしたりすればよいのかを知り、教師の支援を受けながら行動している。 ・情報モラルについて学び、教師の支援を受けながら自身の生活の中で意識している。 【評価資料】授業での表現や授業後の態度で評価	「相互理解、寛容について学ぼう」「人権について」	・世界エイズデーについて知る。 ・LGBTについて学ぶ。 ・障害者差別解消法を学ぶ。
3 学期	12	自然の崇高さを知り、自然環境を大切に持続可能な社会の実現に努めよとする態度を育てる。(D 主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること)	・環境問題について知り、環境保全への思いを高め、自分にもできそうなことを考えている。 【評価資料】授業での表現や授業後の態度で評価	「自然愛護について考えよう」	・SDGsを学ぶ。 ・環境問題について考える。 ・リサイクルについて学ぶ。 ・地域清掃や一日一善運動を意識する。
		学校や学級の一員としての自覚を持ち、協力し合ってよりよい校風を作るとともに、様々な集団の意義や集団生活の中での自分の役割と責任を自覚して集団生活の充実に努める。(C 主として集団や社会との関わりに関すること)	・集団活動に進んで参加し、集団の一員として自覚を持っている。 ・集団の一員として、自分の役割を知り積極的に役割を果たしている。 【評価資料】授業での表現や授業後の態度で評価	「よりよい学校生活について考えよう」「集団生活の充実にについて考えよう」	・生産物販売会に向けて準備をする。 ・合同美化活動をする。
		より高い目標を設定し、その達成を目指し、希望と勇気もち、困難や失敗を乗り越えて、着実にやり遂げる。(A 主として自分自身に関すること)	・1年間を振り返り、がんばったこと、苦手なこと前向きに取り組めたことを教師と一緒に確認し理解している。 ・卒業後の目標を設定し、教師と一緒に意識した取り組みをしている。 【評価資料】授業での表現や授業後の態度で評価	「勇気と希望、克己と強い意志」	・自己の1年間を振り返り、卒業後に向けた目標を設定し、意識した生活が行えるようにする。
留意点 引継ぎ等					

令和8年度 高等部2年（Ⅱ課程A）総合的な探究の時間 年間指導計画

単位数 / 配当時数	教科書／副教材等	担当者名
70	なし	宮里実幸 川平泰

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 自分を知り、職業について学習することで将来の進路について考え、自分の興味・関心、能力、個性にあった進路計画を立てることができるようにする。 (思判表力) 職業の進路決定に必要な能力・態度の育成と将来の職業生活に必要な態度やコミュニケーション能力を養う。 (学・人) キャリア教育4つの力「かかわる力」「ふり返る力」「やりぬく力」「みとおす力」を身に付けられるようにする。			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
年間指導をすすめて		(知及技) 相手に伝えるよう、まとめて話すことができる。 (思判表力) 表現力やコミュニケーション能力を高める。 (学・人) 主体的・協働的に学習活動に取り組むことができる。	(知・技) 発表内容をまとめて、時間内に話すようにしている。 (思・判・表) 人前で話す機会を得ることで、様々な伝え方を学び、語彙力も増えて、表現力を高めるようにしている。 (主学) 自ら学び伝え、グループで話し合うなど主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。	①かかわる力(人間関係形成・社会形成能力を身に付ける) 【よりよい学校生活、集団生活の充実】【礼儀】 ・スピーチ練習 ・あいさつ練習 ・面接練習	①「かかわる力」 ・話す内容を簡潔にまとめて時間内に伝える ・基本的なあいさつ練習を行う。 ・進学、就職に向けて活用できる面接練習に取り組む。
1学期	24	(知及技) 自分の資質・適性を理解し、進路を真剣に考えることができる。 (思判表力) 表現力やコミュニケーション能力を発揮することができる。 (学・人) 自己の希望進路や関心に基づいて社会の特徴をとらえ、主体的・協働的に学習活動に取り組むことができる。	(知・技) 卒業後の進路に向けて、自己理解しようとしている。 (思・判・表) iPadなど情報機器を活用することで、プレゼンテーション方法を高めコミュニケーション力を発揮するようにしている。 (思・判・表) 進路学習や就業体験に、主体的・協働的に取り組もうとしている。	②ふり返る力(自己理解、自己管理能力) ・キャリアガイダンス ・キャリアパスポート (自己理解) ・進路の手引き (職業理解・勤労観の育成) ・思春期教室 ●みとおす力(キャリアプランニング能力) 【礼儀】 ・進路学習 ●やりぬく力(課題対応能力) ・前期就業体験就業体験 【礼儀】 【よりよい学校生活、集団生活の充実】 ●交流学习 ●校外学習(ローソン)	②「ふり返る力」 ・本教科の目的について理解する。 ・自己の将来と学校での学びとのかかわりに目を向け、何のために学ぶかを考える。 ・自己を生かすために、自己理解が必要であることを知り、コミュニケーションや他者理解の重要性について考える。 ●「みとおす力」 ・卒業後の生活を充実するための様々な福祉サービスの種類や利用法を知り、自分で考えて行動することの必要性を理解する。 ●「やりぬく力」 ・就業体験の意義を知り、目標立てや課題を見つける。 ・最後までやり遂げる。 ●他校の生徒と交流し、互いの生活、文化を理解する ●買い物学習(お金の使い方)
2学期	30	(知及技) 自分の資質・適性を理解し、進路を真剣に考えることができる。 (思判表力) 表現力やコミュニケーション能力を発揮することができる。 (学・人) 自己の希望進路や関心に基づいて社会の特徴をとらえ、主体的・協働的に学習活動に取り組むことができる。	(知・技) 卒業後の進路に向けて、自己理解しようとしている。 (思・判・表) iPadなど情報機器を活用することで、プレゼンテーション方法を高めコミュニケーション力を発揮するようにしている。 (思・判・表) 進路学習や就業体験に、主体的・協働的に取り組もうとしている。	③やりぬく力(課題対応能力) 【礼儀】 ・後期就業体験 ・仕事について(2年) ●産業教育フェア ●修学旅行 ●みとおす力(キャリアプランニング能力) 【礼儀】 ・進路学習	③「やりぬく力」 ・就業体験の意義を知り、目標立てや課題を見つける。 ・最後までやり遂げる。 ・将来の仕事について調べ学習をする。 ●「産業教育フェア」 ・県内、各高等学校の特色や授業の様子などをWEB見学する ●結団式、報告会でプレゼンテーションを行う。 ●「みとおす力」 卒業生の実際の生活を知ること、将来的に1人暮らしをする際のイメージを持つことができる。 (ライフプラン作成)
3学期	16	(知及技) 自分の資質・適性を理解し、進路を真剣に考えることができる。 (思判表力) 表現力やコミュニケーション能力を発揮することができる。 (学・人) 自己の希望進路や関心に基づいて社会の特徴をとらえ、主体的・協働的に学習活動に取り組むことができる。	(知・技) 卒業後の進路に向けて、自己理解しようとしている。 (思・判・表) iPadなど情報機器を活用することで、プレゼンテーション方法を高めコミュニケーション力を発揮するようにしている。 (思・判・表) 進路学習や就業体験に、主体的・協働的に取り組もうとしている。	④やりぬく力(課題対応能力) 【礼儀】 ・仕事について ●ふり返る力(自己理解、自己管理能力) ・キャリアパスポート (自己理解のまとめ) ・1年間の学習を振り返る。	④「やりぬく力」 ・卒業前、進学や就労先の調整を行う。 ●「ふり返る力」 ・1年間の自己の変化と成長について確認する。 ・学習活動をふり返り、自己の目標進路を決め、課題解決していく方法を見いだす。
留意点 引継ぎ等					

令和8年度 高等部 2年（Ⅱ課程A）特別活動 年間指導計画

単位数 ／配当時数		教科書／副教材等		担当者名	
35		なし		特別活動担当4名	
目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度					
年間目標 (知及技)多様な他者と協働する様々な集団活動の意義や活動を行う上で必要となることについて理解し、行動の仕方を身に付けるようにする。 (思判表力)集団や自己の生活、人間関係の課題を見だし、解決するために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定したりすることができるようにする。 (学・人)自主的、実践的な集団活動を通して身に付けたことを生かして、集団や社会における生活及び人間関係をよりよく形成するとともに、自己の生き方についての考えを深め、自己表現を図ろうとする態度を養う。					
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	12	(知及技)ホームルームや学校の生活を向上・充実するために課題を見だし、他者と話し合って解決することや他者を尊重し、協働して取り組むことの大切さを理解することができる。 (思判表力)ホームルームや学校の生活を向上・充実するための課題を見だし、解決するために話し合い、合意形成を図り、協働して実践することができる。 (学・人)ホームルームや学校における生活や人間関係をよりよく形成し、多様な他者と積極的に協働しながら学校生活や日常生活の向上・充実を図ることができる。	(知・技)ホームルームや学校の生活を向上・充実するために課題を見だし、他者と話し合って解決することや他者を尊重し、協働して取り組むこととしている。 (思・判・表)ホームルームや学校の生活を向上・充実するための課題を見だし、解決するために話し合い、合意形成を図り、協働して実践している。 (主学)ホームルームや学校における生活や人間関係をよりよく形成し、多様な他者と積極的に協働しながら学校生活や日常生活の向上・充実を図ろうとしている。	入学式 学級開き 身体計測 児童生徒総会(1) 新入生歓迎会 キャリアパスポート 第1回火災避難訓練 1学期終業式	・自己紹介をし合い、互いのことを知る。 ・学級目標を話し合って決める。 ・個人目標を決める。 ・学校生活について考える。 ・地域の事について調べ、相手に発表する。 ・火災時の避難の仕方を身につける。
2 学期	14	知及技)ホームルームや学校の生活を向上・充実するために課題を見だし、他者と話し合って解決することや他者を尊重し、協働して取り組むことの大切さを理解することができる。 (思判表力)ホームルームや学校の生活を向上・充実するための課題を見だし、解決するために話し合い、合意形成を図り、協働して実践することができる。 (学・人)ホームルームや学校における生活や人間関係をよりよく形成し、多様な他者と積極的に協働しながら学校生活や日常生活の向上・充実を図ることができる。	(知・技)ホームルームや学校の生活を向上・充実するために課題を見だし、他者と話し合って解決することや他者を尊重し、協働して取り組むこととしている。 (思・判・表)ホームルームや学校の生活を向上・充実するための課題を見だし、解決するために話し合い、合意形成を図り、協働して実践している。 (主学)ホームルームや学校における生活や人間関係をよりよく形成し、多様な他者と積極的に協働しながら学校生活や日常生活の向上・充実を図ろうとしている。	2学期始業式 キャリアパスポート 第2回火災避難訓練 地震・津波避難訓練 運動会 2学期終業式	・火災時の避難の仕方を身につける。 ・地震や津波が起きたときの非難の仕方を身につける。 ・規律ある集団行動について考え、実践する。
3 学期	9	知及技)ホームルームや学校の生活を向上・充実するために課題を見だし、他者と話し合って解決することや他者を尊重し、協働して取り組むことの大切さを理解することができる。 (思判表力)ホームルームや学校の生活を向上・充実するための課題を見だし、解決するために話し合い、合意形成を図り、協働して実践することができる。 (学・人)ホームルームや学校における生活や人間関係をよりよく形成し、多様な他者と積極的に協働しながら学校生活や日常生活の向上・充実を図ることができる。	(知・技)ホームルームや学校の生活を向上・充実するために課題を見だし、他者と話し合って解決することや他者を尊重し、協働して取り組むこととしている。 (思・判・表)ホームルームや学校の生活を向上・充実するための課題を見だし、解決するために話し合い、合意形成を図り、協働して実践している。 (主学)ホームルームや学校における生活や人間関係をよりよく形成し、多様な他者と積極的に協働しながら学校生活や日常生活の向上・充実を図ろうとしている。	3学期始業式 キャリアパスポート (自己理解のまとめ) 生徒会役員選挙(1) 3年生を送る会 高等部卒業式 小中卒業式 修了式・離任式	・地域の他校の生徒と交流する。 ・生徒会役員選挙に参加する。 ・3年生を送る会について考える。 ・儀式的場における礼儀やマナーについて考え、規律ある行動を実践する。
留意点 引継ぎ等					